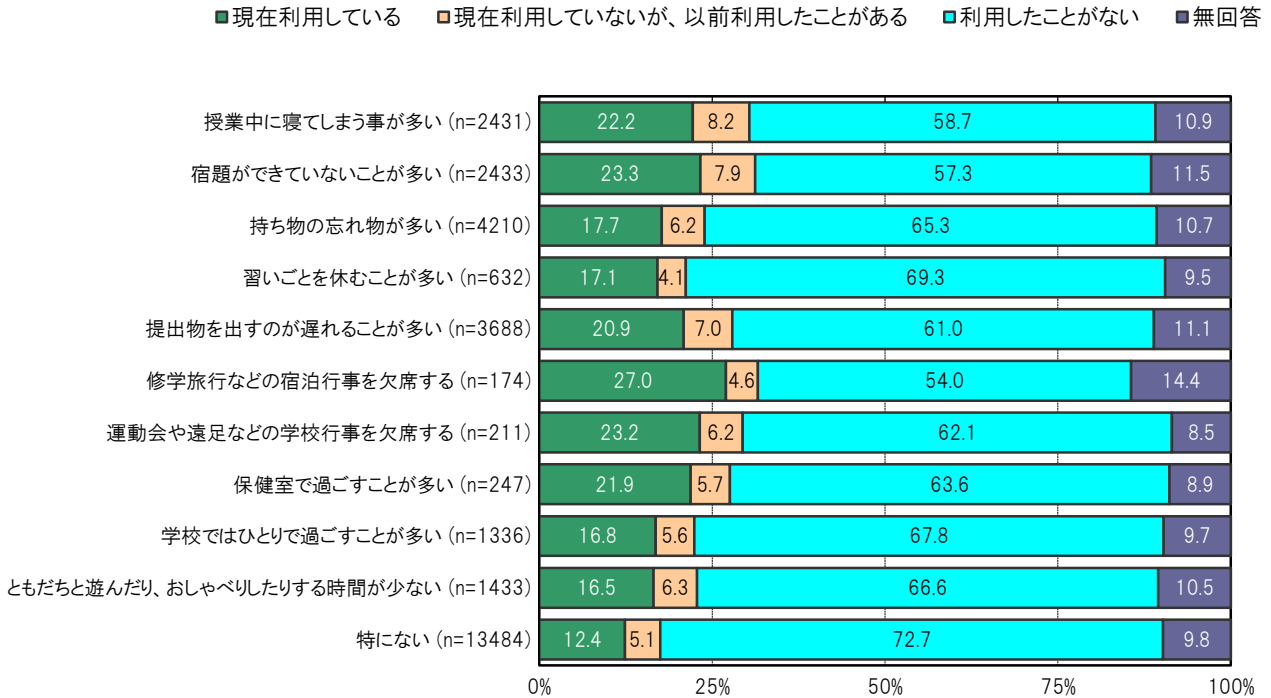


A-178. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度の利用状況／就学援助〔保護者 問24a〕

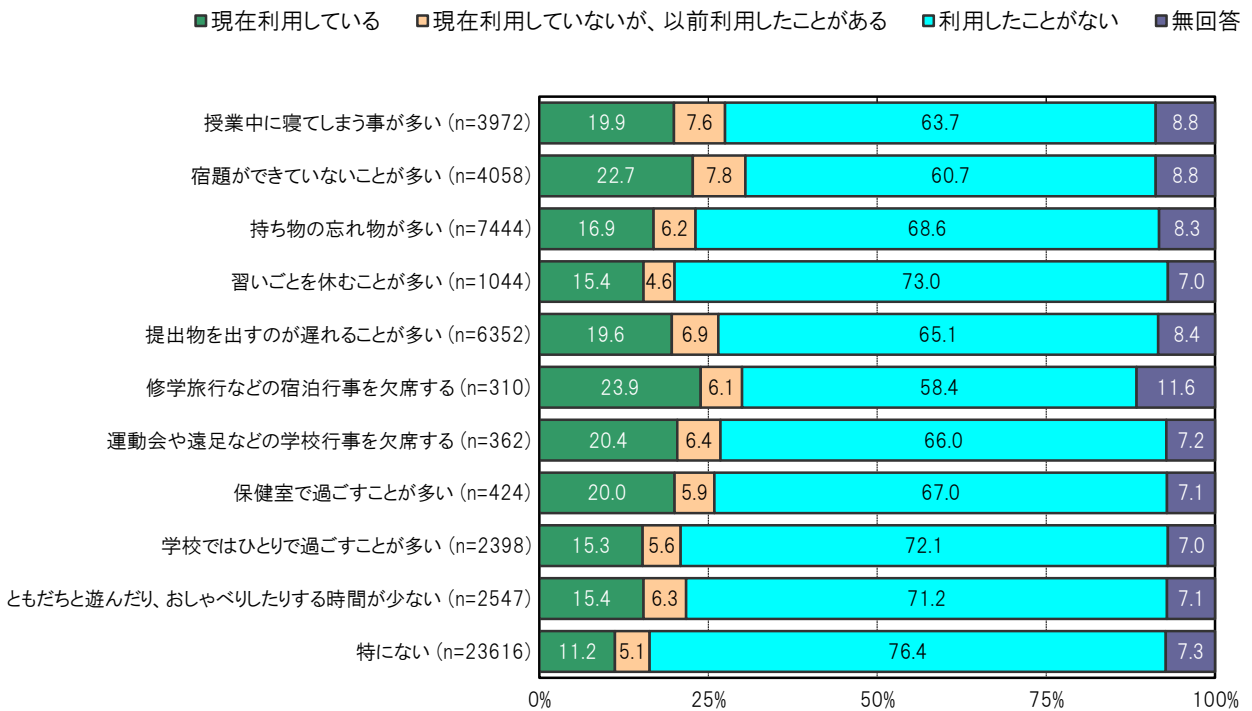
大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「現在利用している」17.7%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」6.2%、「利用したことがない」65.3%、となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「現在利用している」20.9%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」7.0%、「利用したことがない」61.0%、となっている。

〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕



〔大阪府／学校や行事等での子どもの状況別〕

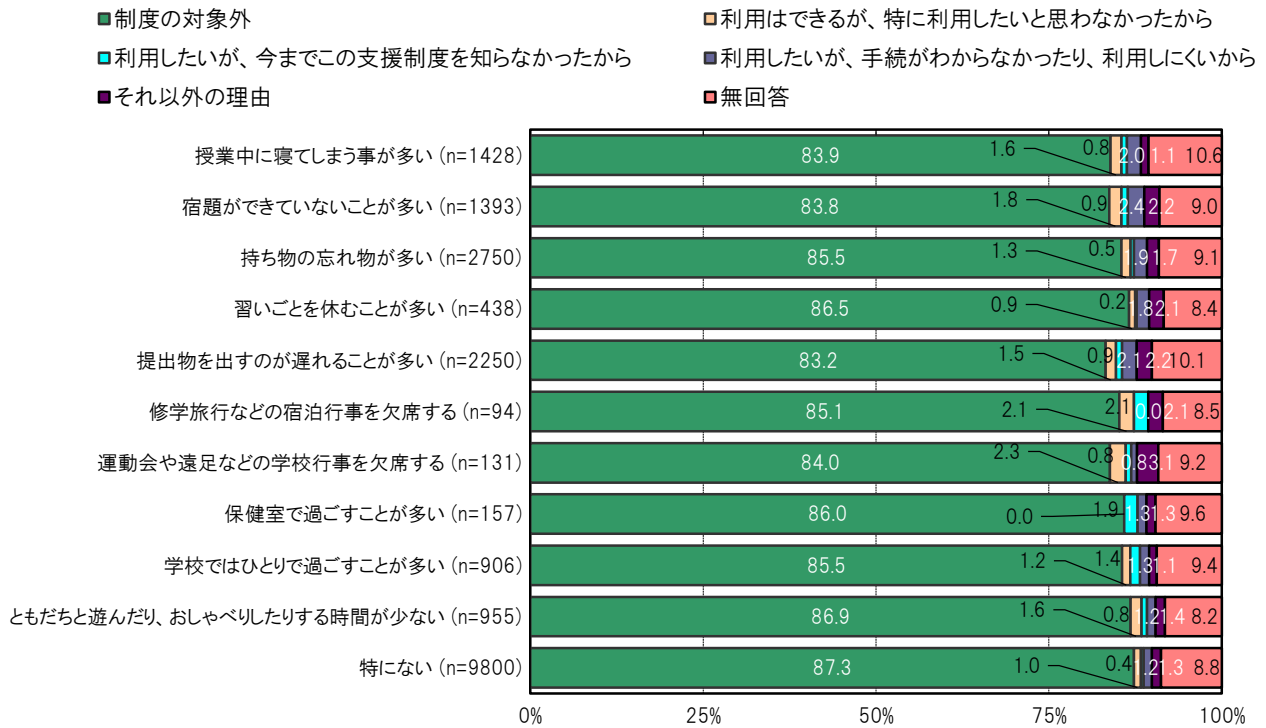


A-179. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度を利用しない理由／
就学援助〔保護者 問24a〕 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「制度の対象外」85.5%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」1.3%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」0.5%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.9%、「それ以外の理由」1.7%となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「制度の対象外」83.2%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」1.5%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」0.9%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」2.1%、「それ以外の理由」2.2%となっている。

〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕

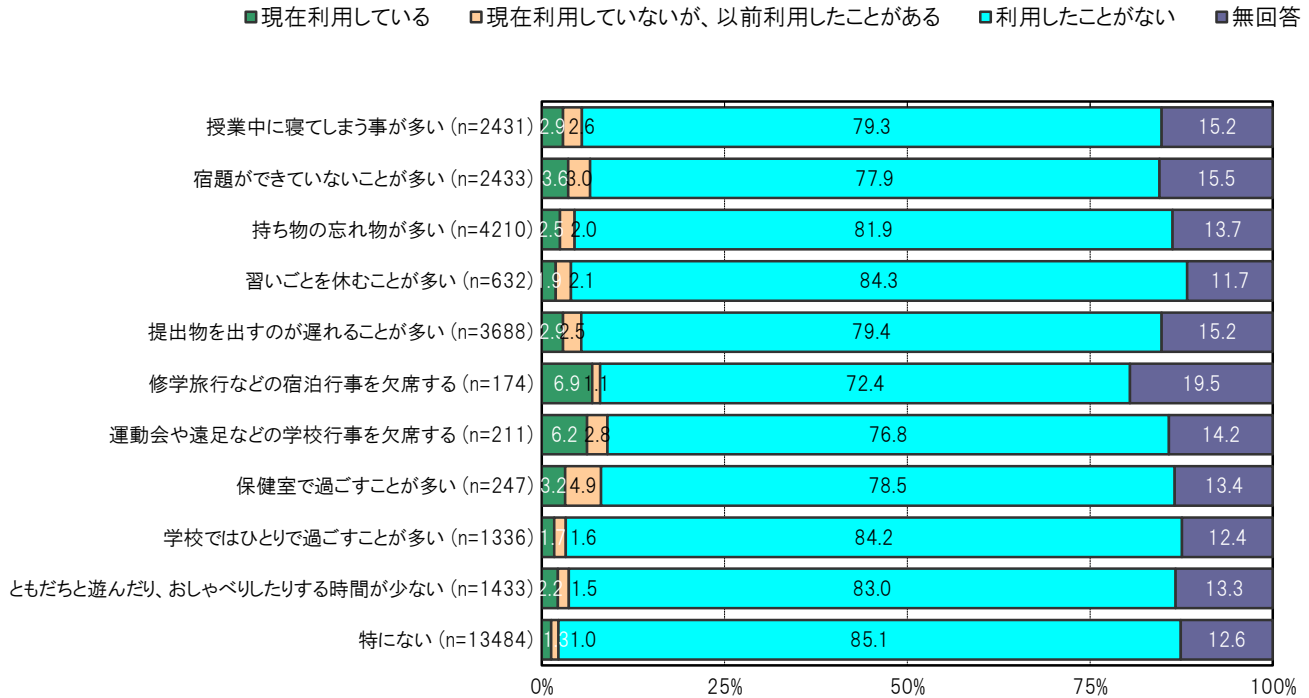


A-180. 学校や行事等での子どもの状況別に見た支援制度の利用状況／生活保護 【保護者 問24b】

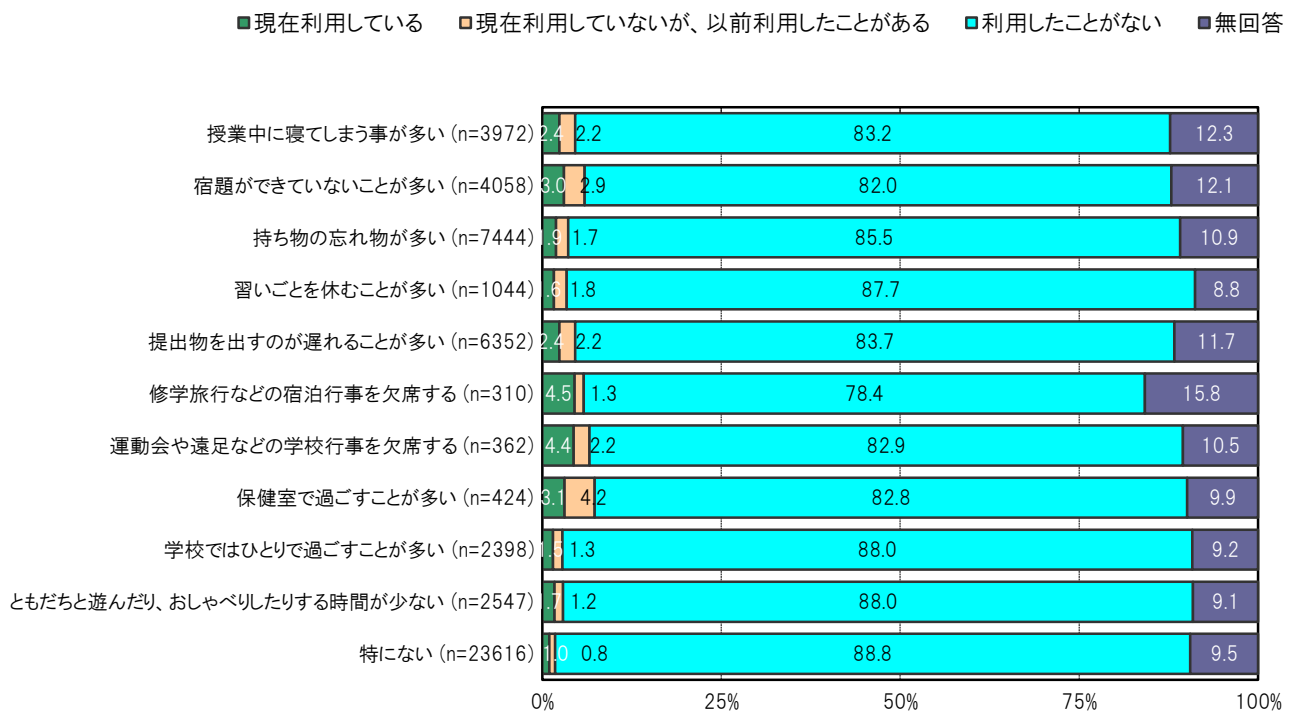
大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「現在利用している」2.5%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」2.0%、「利用したことがない」81.9%、となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「現在利用している」2.9%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」2.5%、「利用したことがない」79.4%、となっている。

【大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別】



【大阪府／学校や行事等での子どもの状況別】

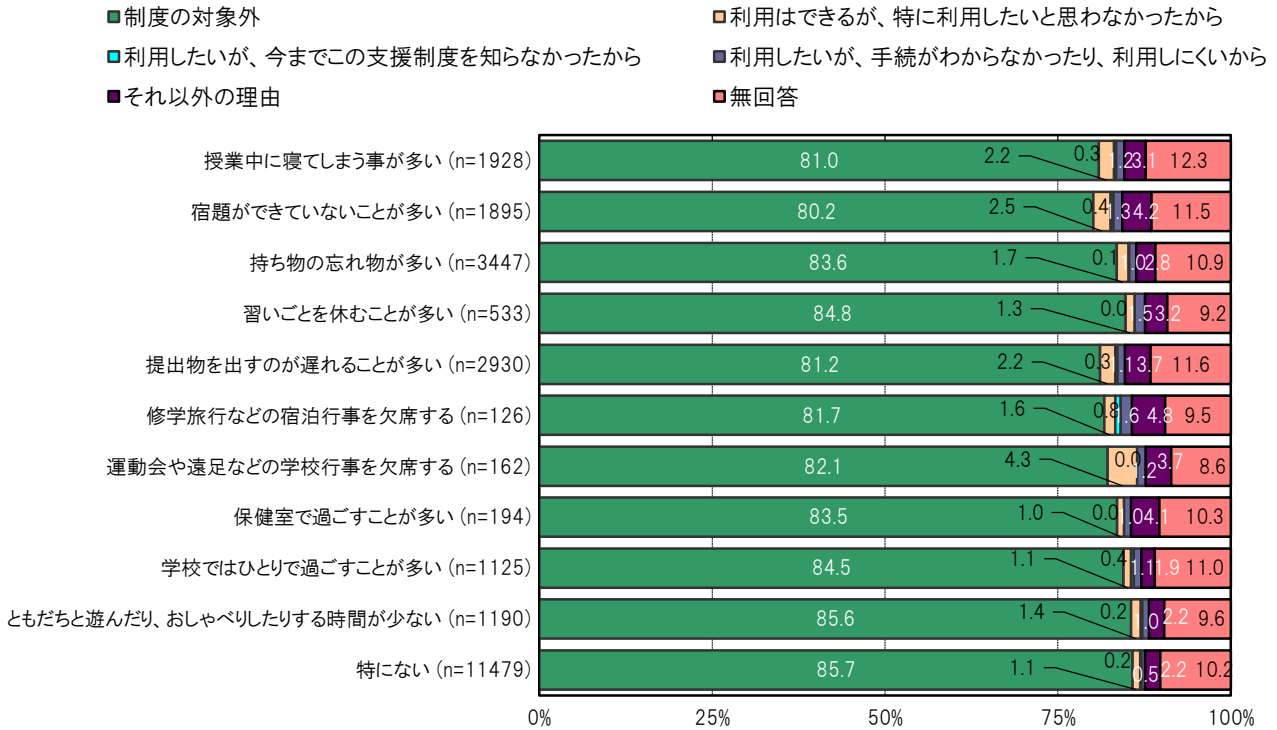


A-181. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度を利用しない理由／生活保護 【保護者 問24b】 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「制度の対象外」83.6%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」1.7%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」0.1%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.0%、「それ以外の理由」2.8%となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「制度の対象外」81.2%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」2.2%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」0.3%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.1%、「それ以外の理由」3.7%となっている。

〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕



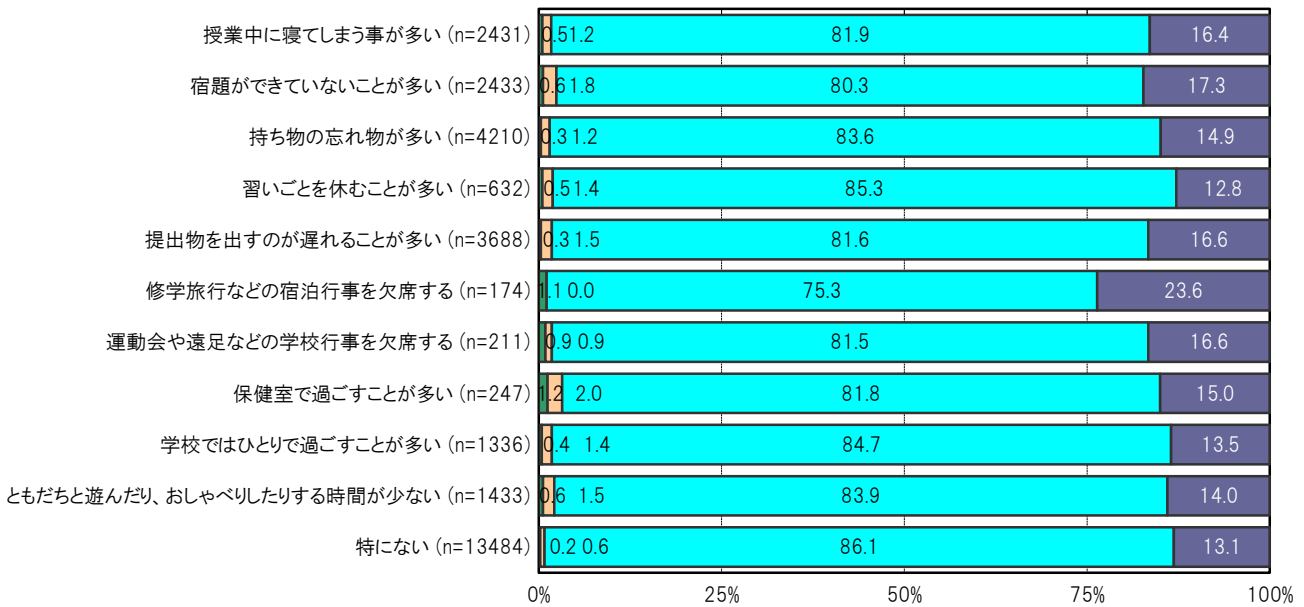
A-182. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度の利用状況／生活困窮者の自立支援相談窓口〔保護者 問24c〕

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「現在利用している」0.3%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」1.2%、「利用したことがない」83.6%、となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「現在利用している」0.3%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」1.5%、「利用したことがない」81.6%、となっている。

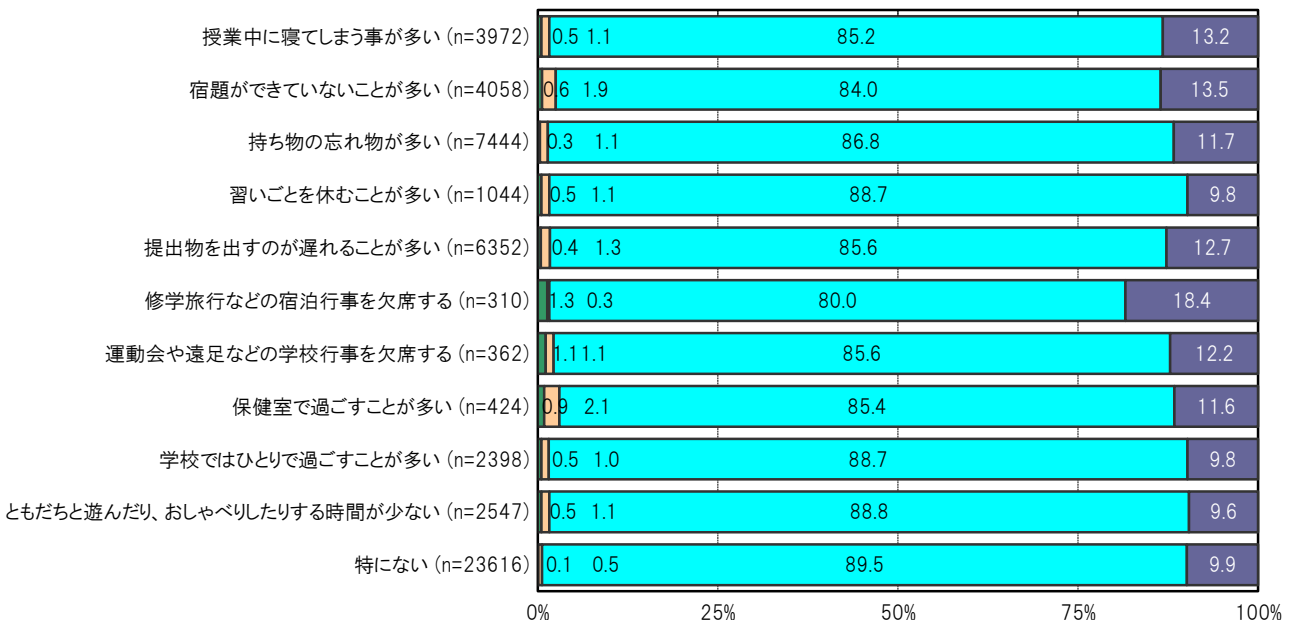
〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答



〔大阪府／学校や行事等での子どもの状況別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答

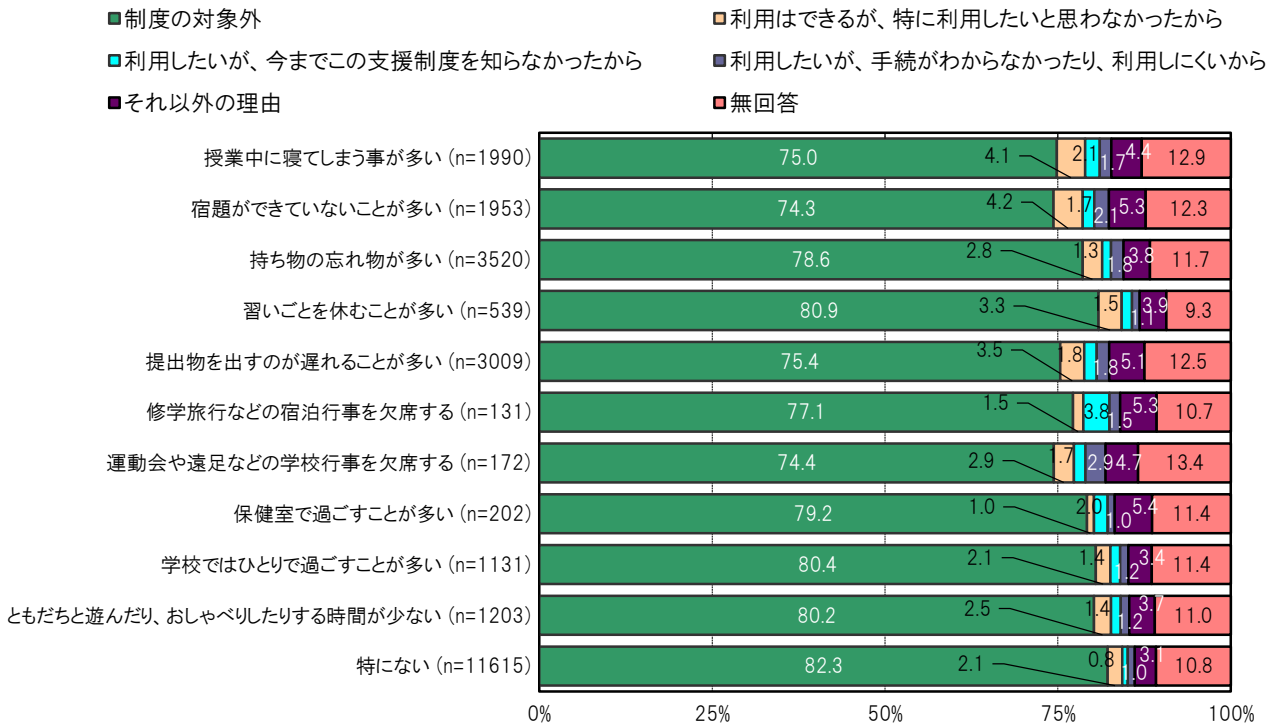


A-183. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度を利用しない理由／
生活困窮者の自立支援相談窓口 【保護者 問24c】 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「制度の対象外」78.6%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」2.8%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.3%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」3.8%となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「制度の対象外」75.4%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」3.5%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.8%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」5.1%となっている。

〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕

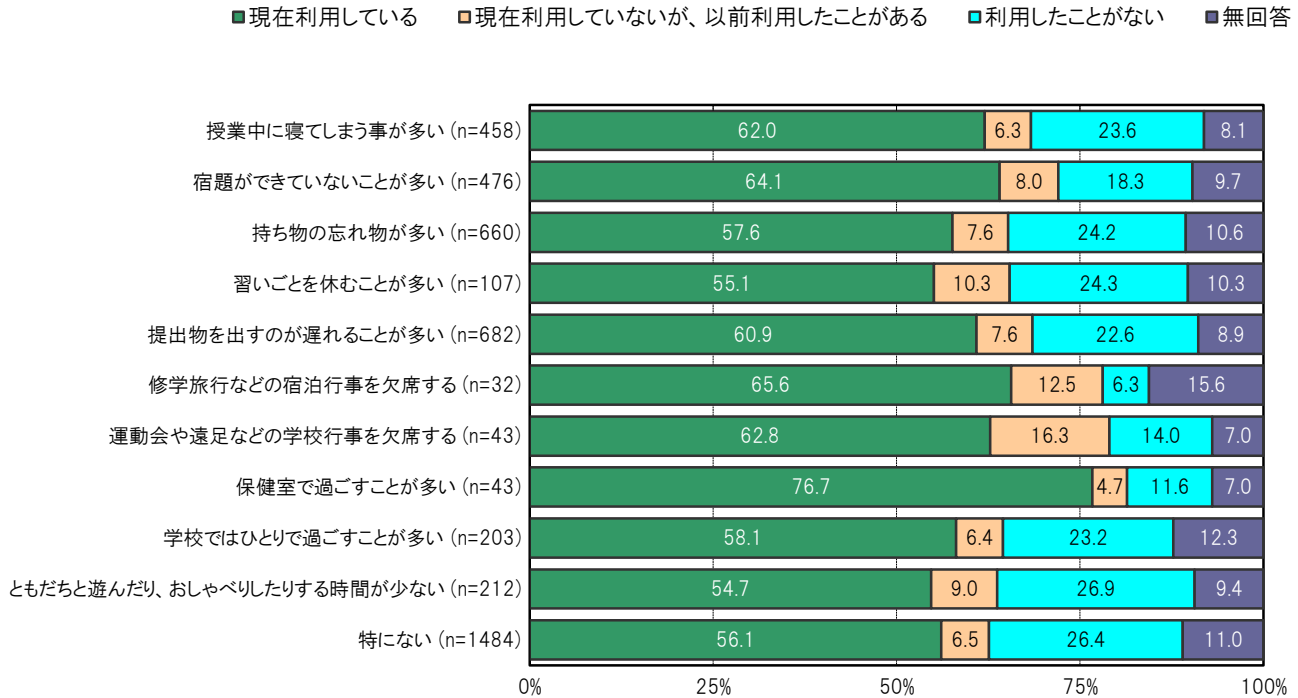


A-184. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度の利用状況／児童扶養手当〔保護者 問24d〕

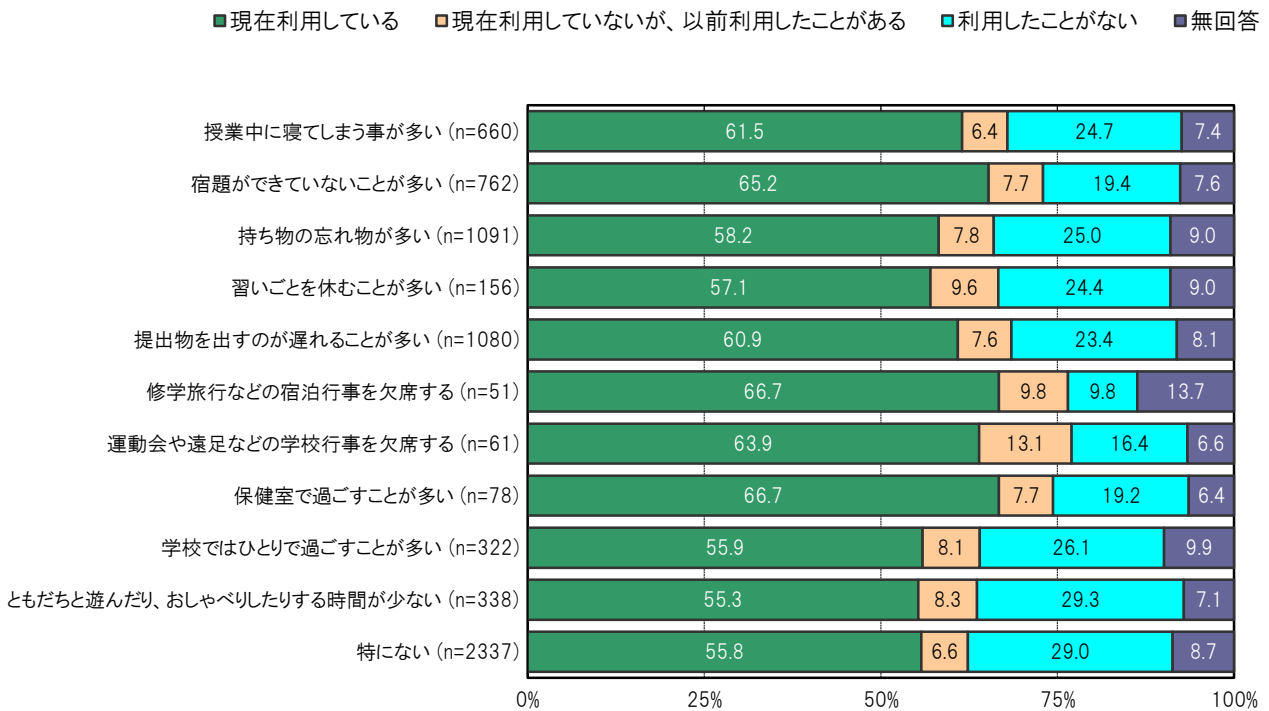
大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「現在利用している」57.6%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」7.6%、「利用したことがない」24.2%、となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「現在利用している」60.9%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」7.6%、「利用したことがない」22.6%、となっている。

〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕



〔大阪府／学校や行事等での子どもの状況別〕

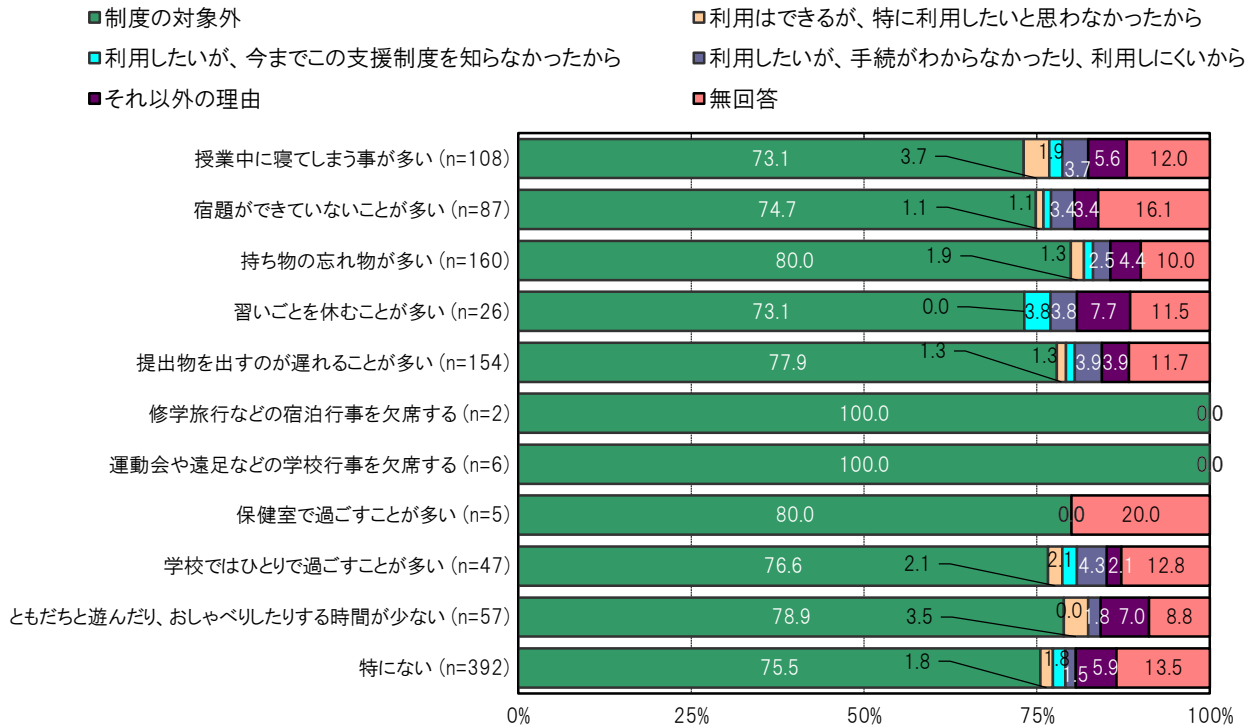


A-185. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度を利用しない理由／
児童扶養手当〔保護者 問24d〕 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「制度の対象外」80.0%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」1.9%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.3%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」2.5%、「それ以外の理由」4.4%となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「制度の対象外」77.9%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」1.3%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.3%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」3.9%、「それ以外の理由」3.9%となっている。

〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕

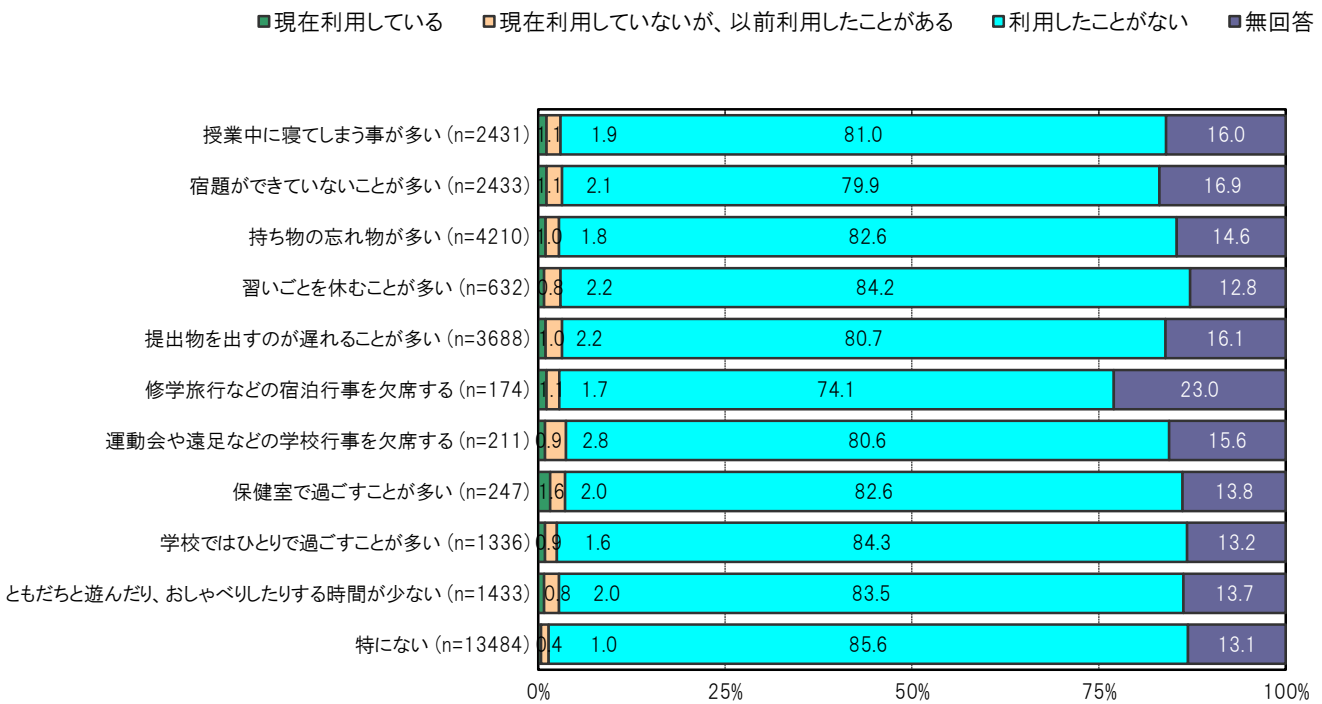


A-186. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度の利用状況／ひとり親家庭等就業・自立支援センター〔保護者 問24e〕

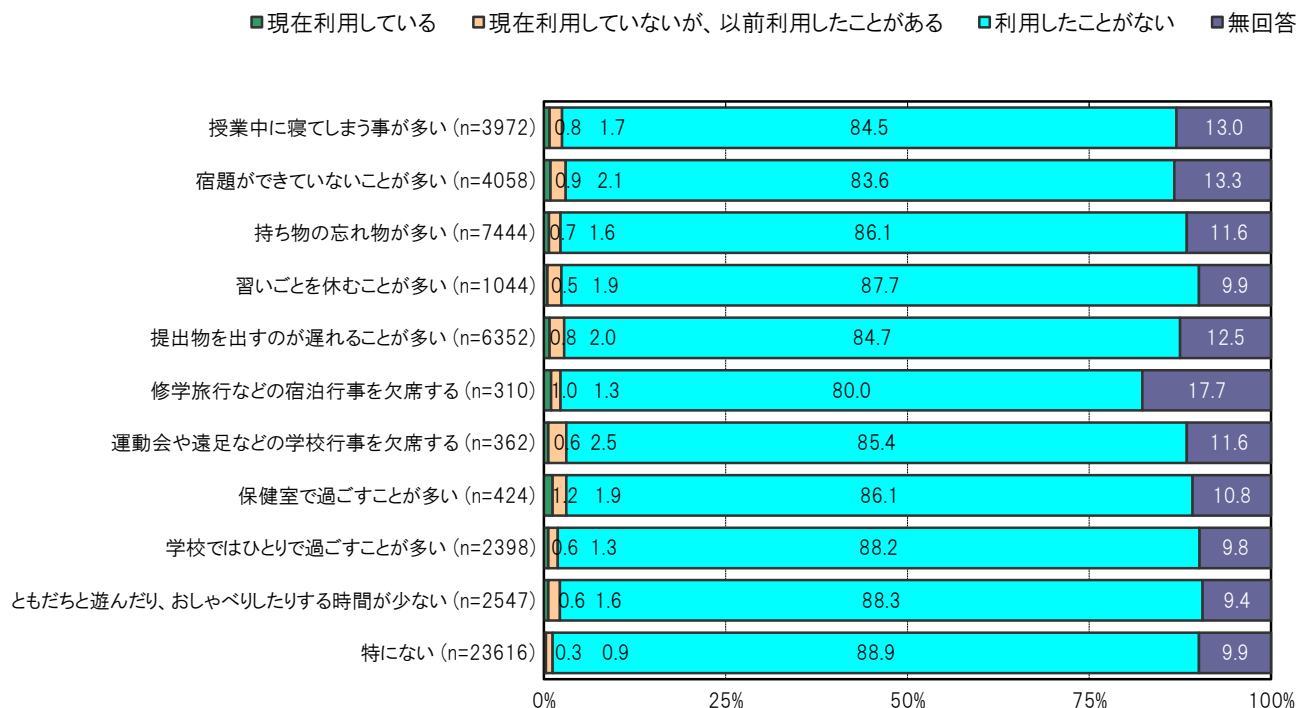
大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「現在利用している」1.0%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」1.8%、「利用したことがない」82.6%、となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「現在利用している」1.0%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」2.2%、「利用したことがない」80.7%、となっている。

〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕



〔大阪府／学校や行事等での子どもの状況別〕

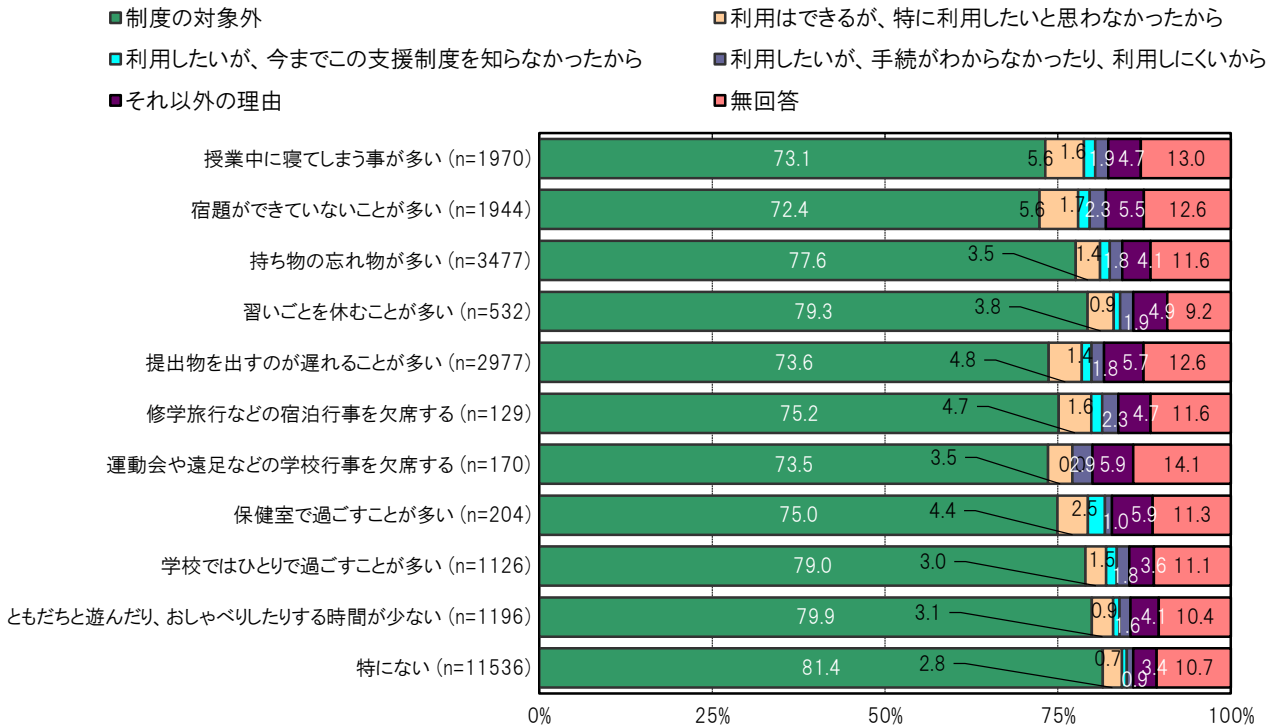


A-187. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度を利用しない理由／
ひとり親家庭等就業・自立支援センター〔保護者 問24e〕 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「制度の対象外」77.6%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」3.5%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.4%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.8%、「それ以外の理由」4.1%となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「制度の対象外」73.6%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」4.8%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.4%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.8%、「それ以外の理由」5.7%となっている。

〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕



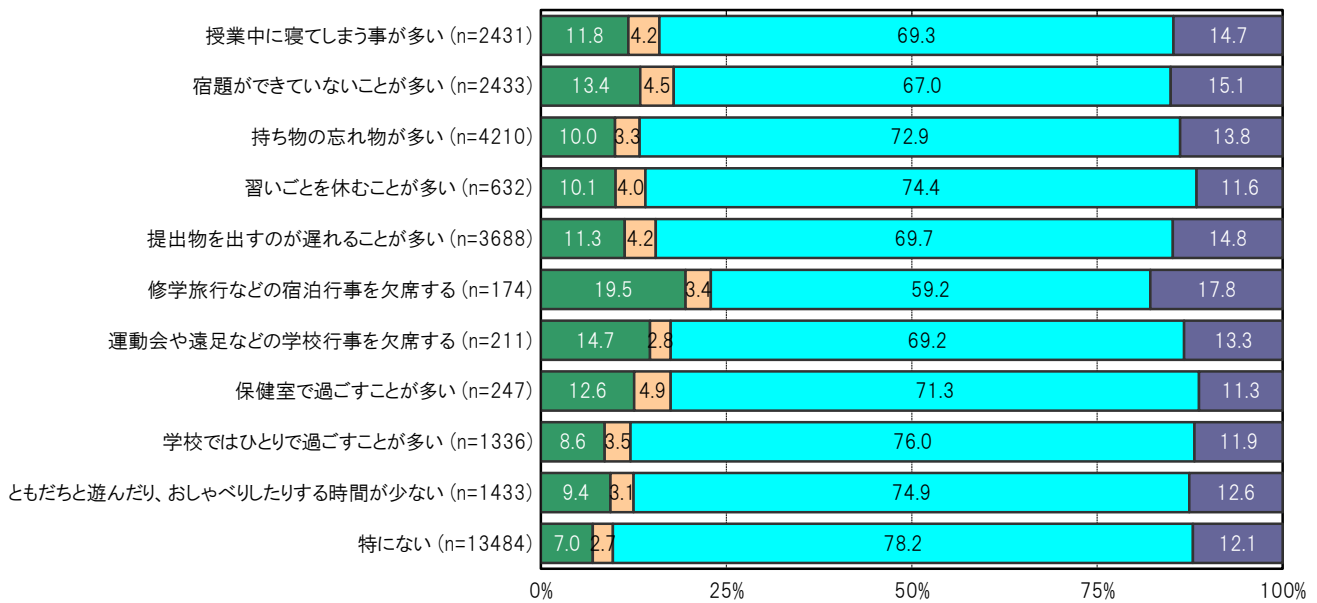
A-188. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度の利用状況／
低所得世帯への世帯生活支援特別給付金 [保護者 問24f]

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「現在利用している」10.0%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」3.3%、「利用したことがない」72.9%、となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「現在利用している」11.3%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」4.2%、「利用したことがない」69.7%、となっている。

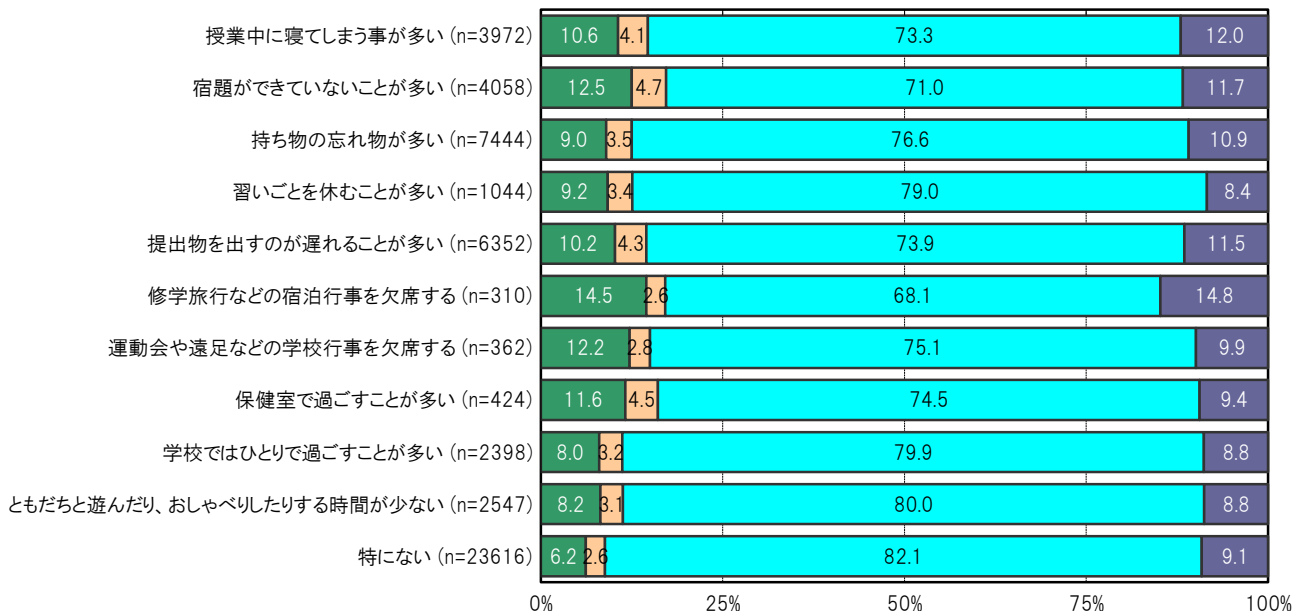
〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答



〔大阪府／学校や行事等での子どもの状況別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答

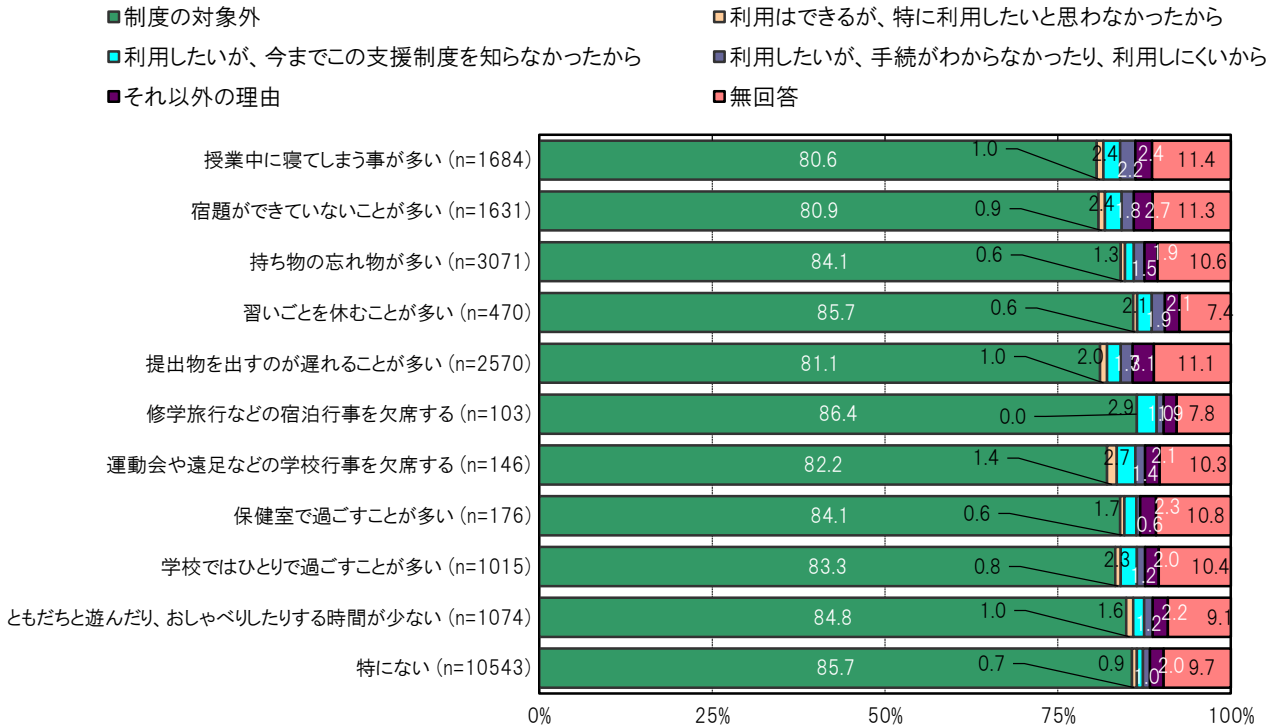


A-189. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度を利用しない理由／
低所得世帯への世帯生活支援特別給付金〔保護者 問24f〕 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「制度の対象外」84.1%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」0.6%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.3%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.5%、「それ以外の理由」1.9%となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「制度の対象外」81.1%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」1.0%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」2.0%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.7%、「それ以外の理由」3.1%となっている。

〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕

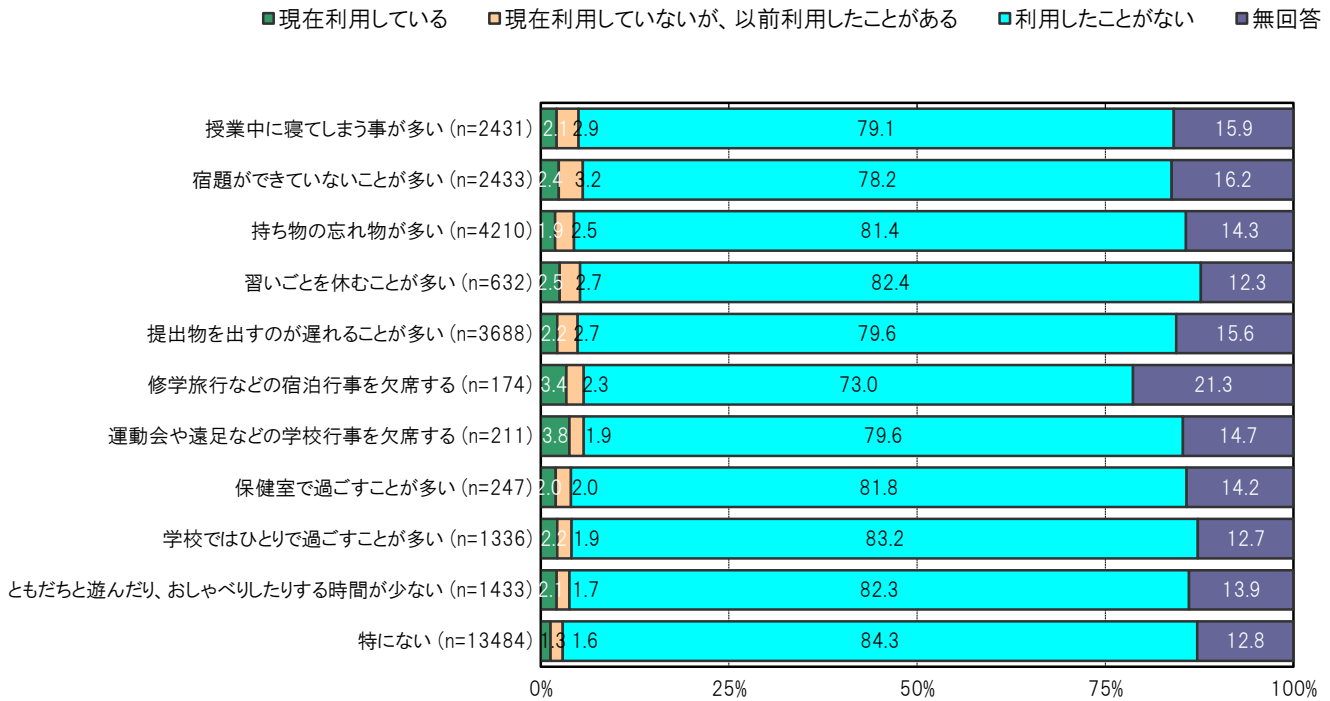


A-190. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度の利用状況／
新型コロナウイルスに伴う生活福祉資金〔保護者 問24g〕

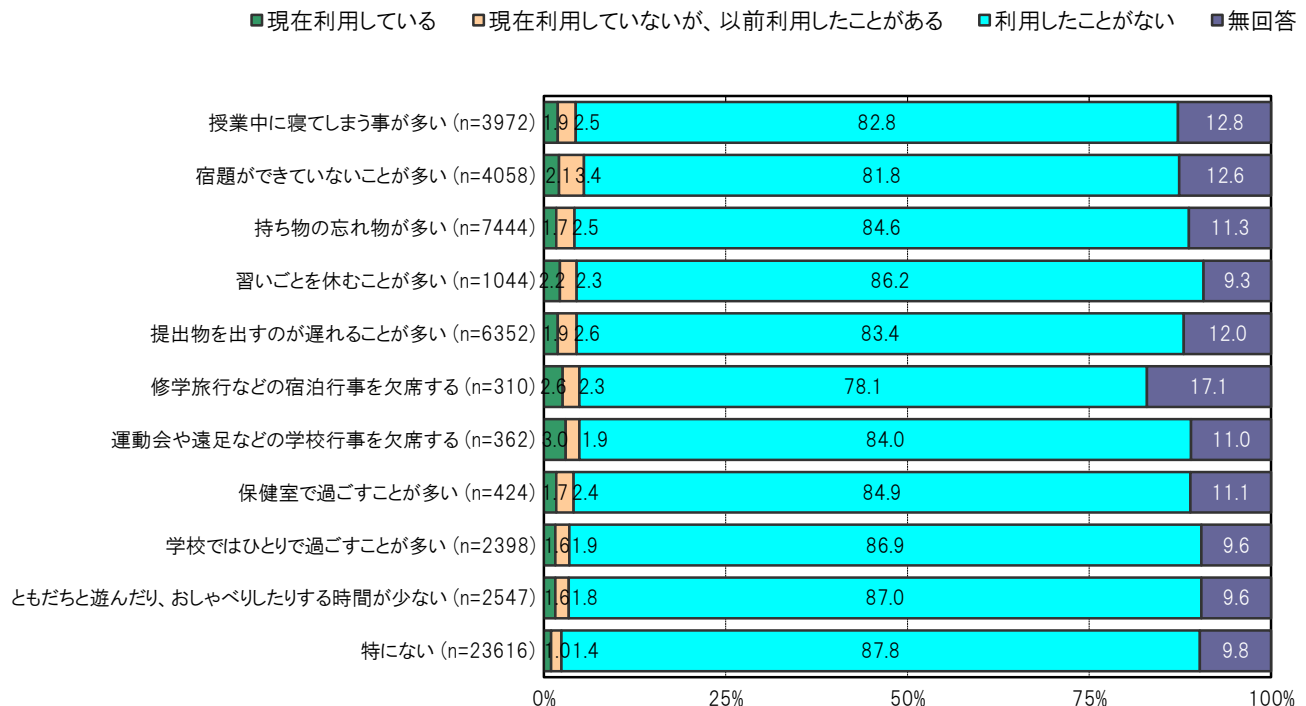
大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「現在利用している」1.9%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」2.5%、「利用したことがない」81.4%、となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「現在利用している」2.2%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」2.7%、「利用したことがない」79.6%、となっている。

〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕



〔大阪府／学校や行事等での子どもの状況別〕

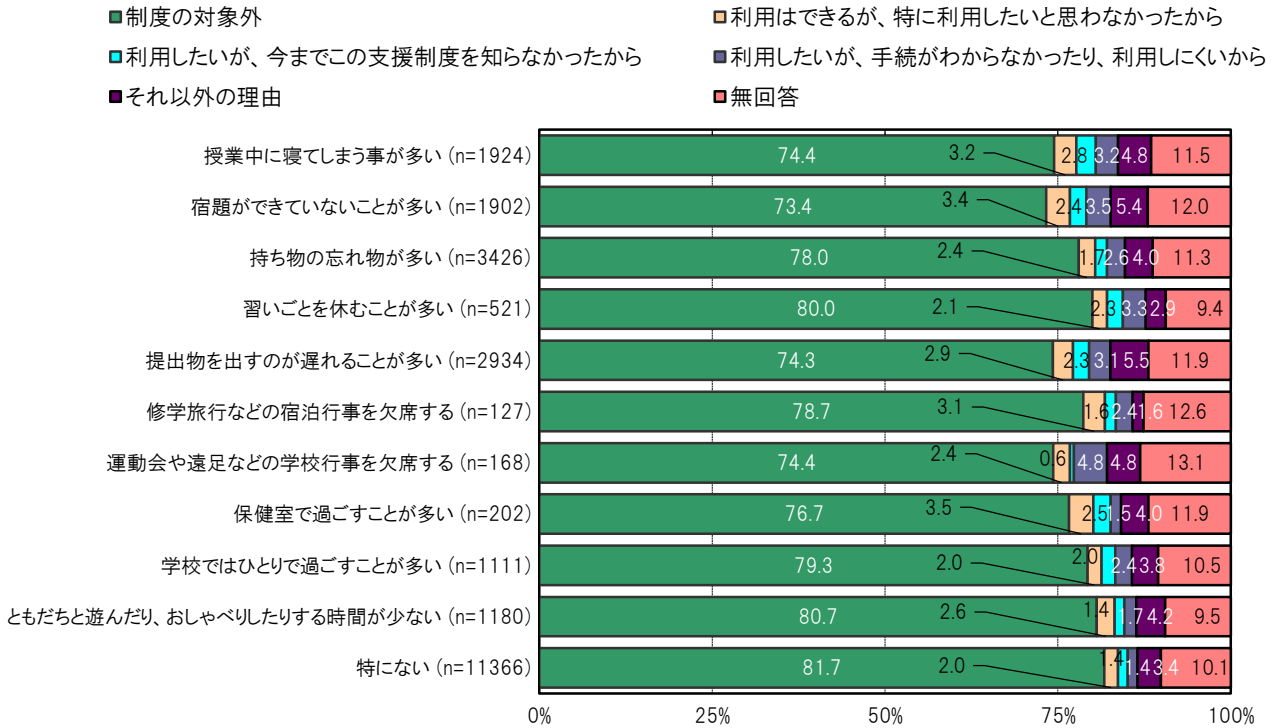


A-191. 学校や行事等での子どもの状況別にみた支援制度を利用しない理由／
 新型コロナウイルスに伴う生活福祉資金〔保護者 問24g〕 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／持ち物の忘れ物が多い群においては、「制度の対象外」78.0%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」2.4%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.7%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」2.6%、「それ以外の理由」4.0%となっている。

大阪市24区の学校や行事等での子どもの状況／提出物を出すのが遅れることが多い群においては、「制度の対象外」74.3%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」2.9%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」2.3%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」3.1%、「それ以外の理由」5.5%となっている。

〔大阪市24区／学校や行事等での子どもの状況別〕

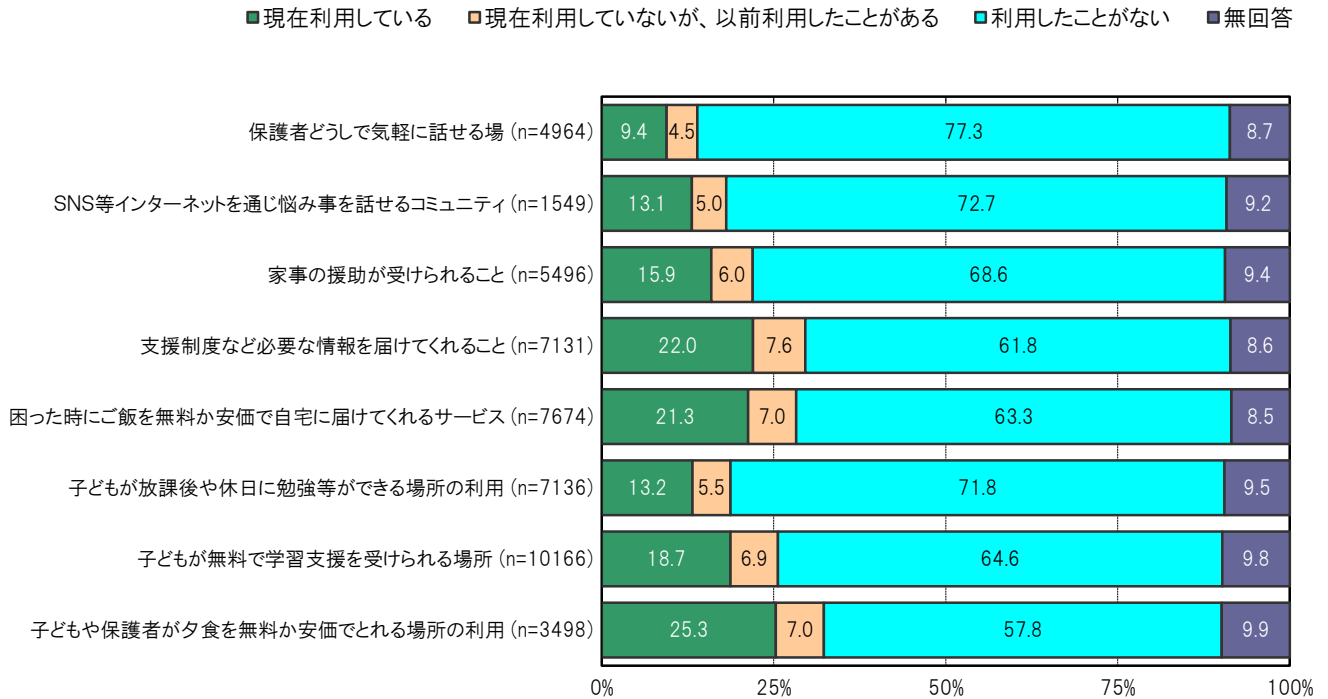


A-192. 身近にあると思うもの別にみた支援制度の利用状況／就学援助 【保護者 問24a】

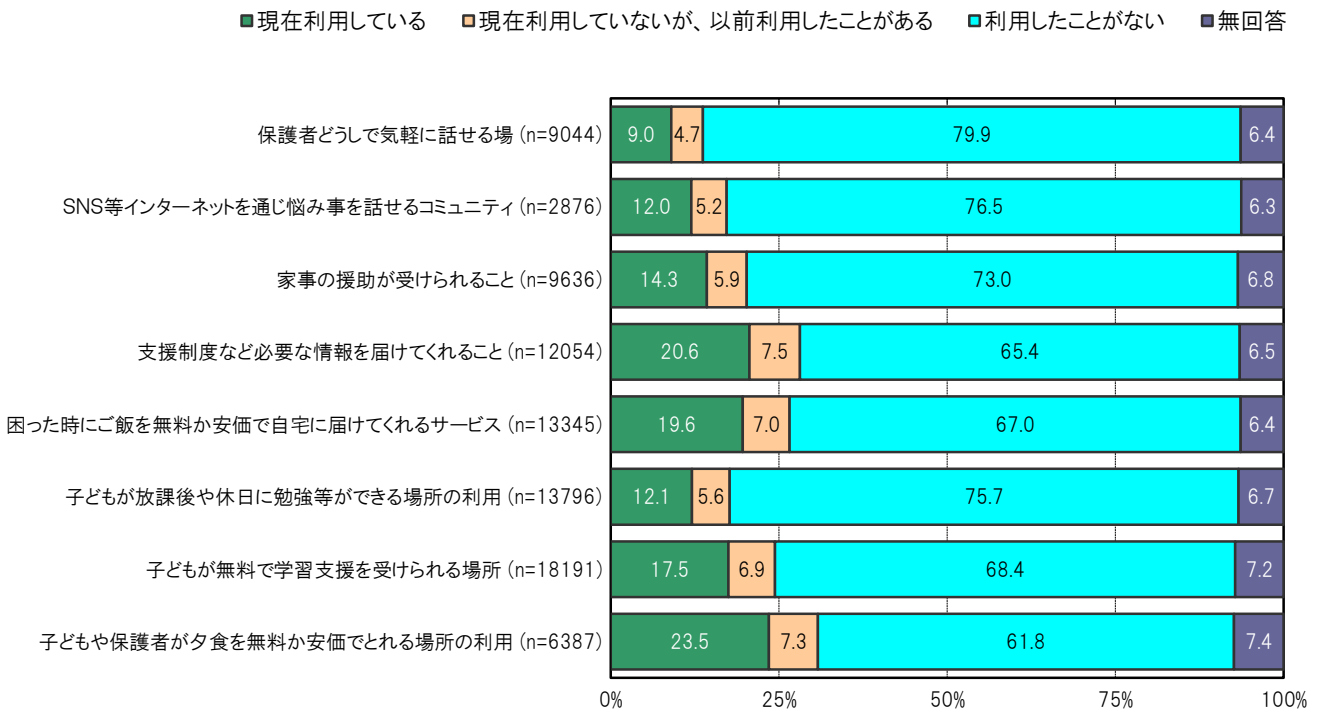
大阪市24区の身近にあると思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「現在利用している」21.3%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」7.0%、「利用したことがない」63.3%、となっている。

大阪市24区の身近にあると思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「現在利用している」18.7%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」6.9%、「利用したことがない」64.6%、となっている。

【大阪市24区／身近にあると思うもの別】



【大阪府／身近にあると思うもの別】



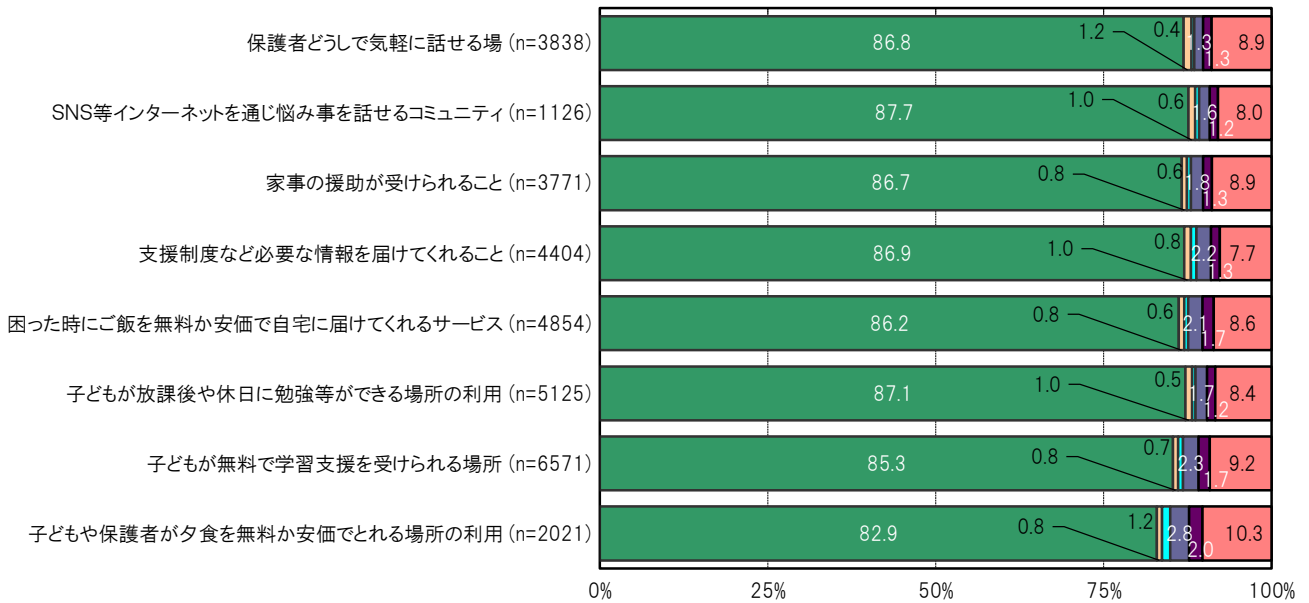
A-193. 身近にあると思うもの別にみた支援制度を利用しない理由／就学援助 [保護者 問24a]
※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の身近にあると思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「制度の対象外」86.2%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」0.8%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」0.6%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」2.1%、「それ以外の理由」1.7%となっている。

大阪市24区の身近にあると思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「制度の対象外」85.3%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」0.8%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」0.7%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」2.3%、「それ以外の理由」1.7%となっている。

〔大阪市24区／身近にあると思うもの別〕

- 制度の対象外
- 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから
- 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから
- 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから
- それ以外の理由
- 無回答



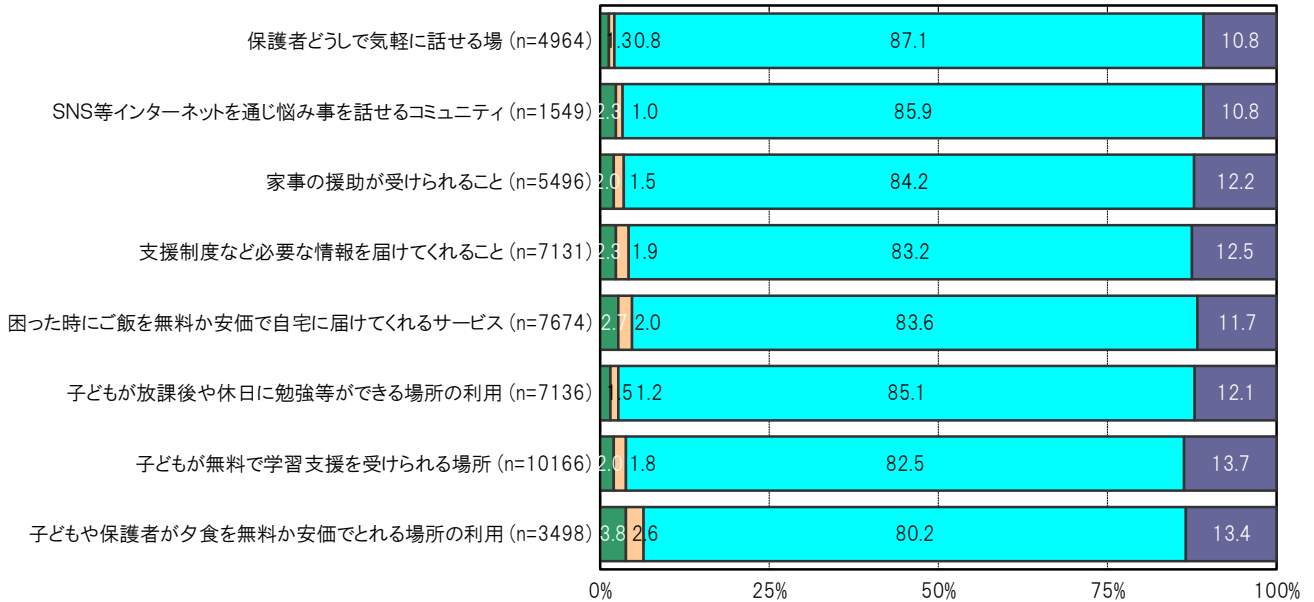
A-194. 身近にあると思うもの別にみた支援制度の利用状況／生活保護 【保護者 問24b】

大阪市24区の身近にあると思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「現在利用している」2.7%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」2.0%、「利用したことがない」83.6%、となっている。

大阪市24区の身近にあると思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「現在利用している」2.0%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」1.8%、「利用したことがない」82.5%、となっている。

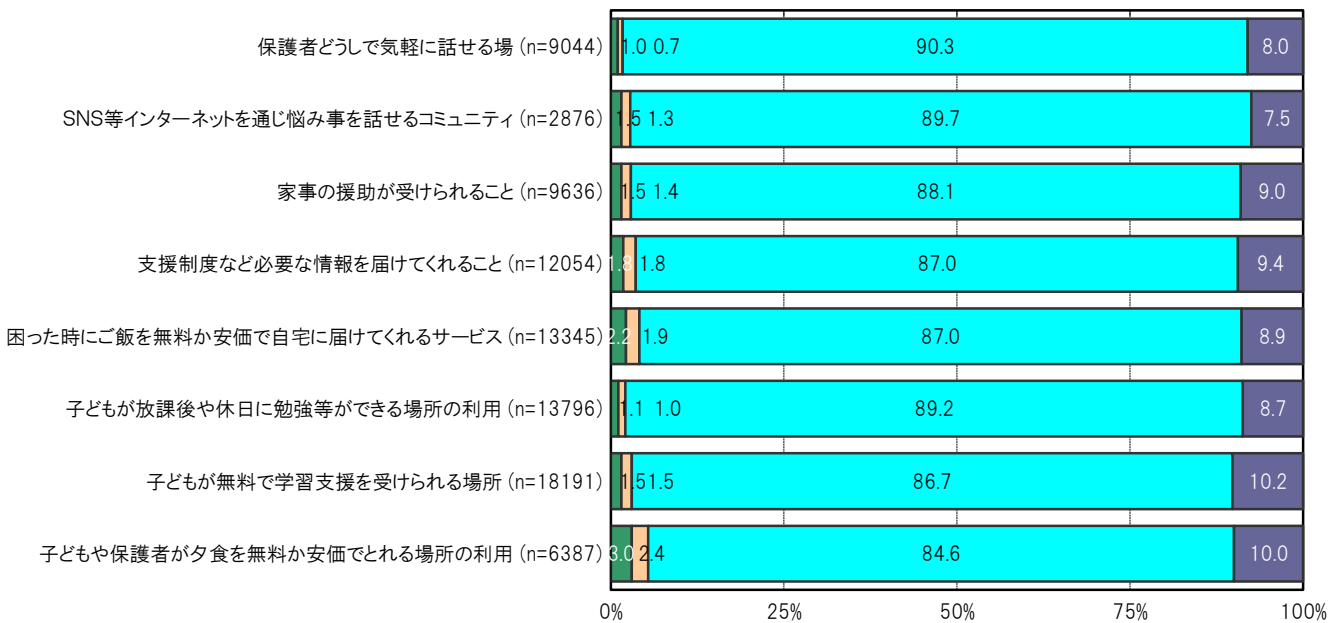
【大阪市24区／身近にあると思うもの別】

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答



【大阪府／身近にあると思うもの別】

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答

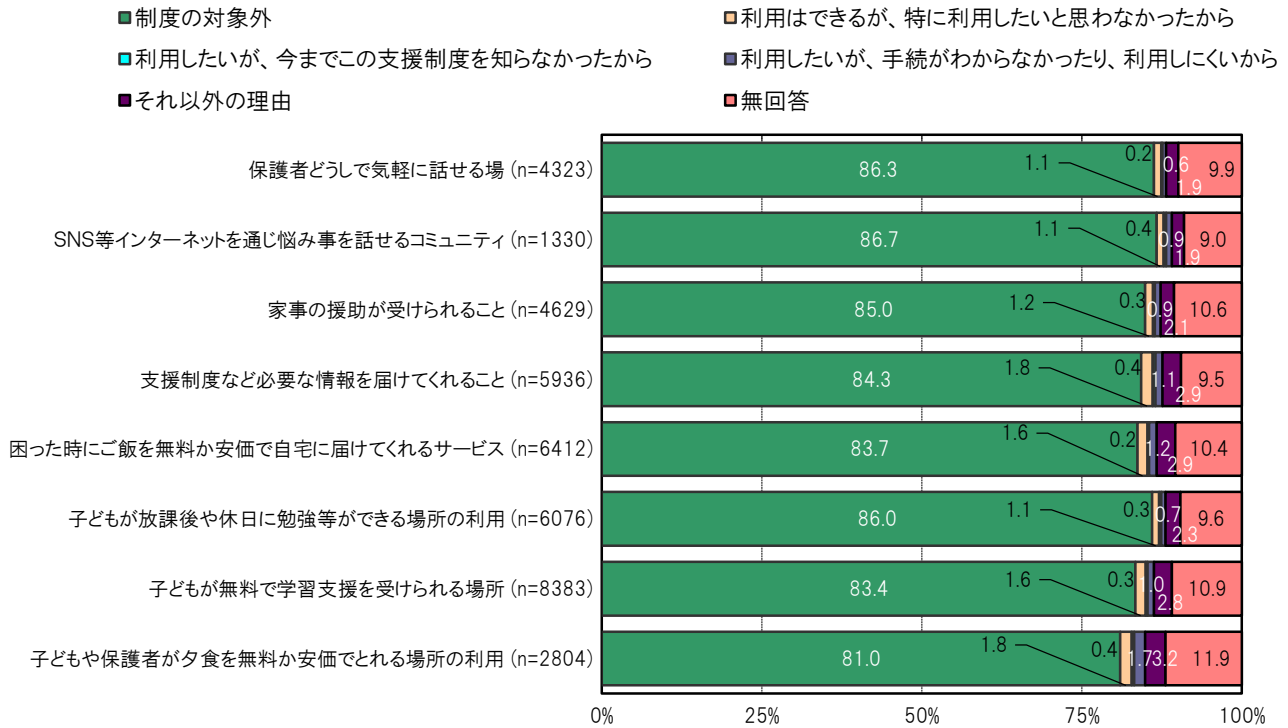


A-195. 身近にあると良いと思うもの別にみた支援制度を利用しない理由／生活保護〔保護者 問24b〕
※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の身近にあると良いと思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「制度の対象外」83.7%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」1.6%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」0.2%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.2%、「それ以外の理由」2.9%となっている。

大阪市24区の身近にあると良いと思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「制度の対象外」83.4%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」1.6%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」0.3%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.0%、「それ以外の理由」2.8%となっている。

〔大阪市24区／身近にあると良いと思うもの別〕

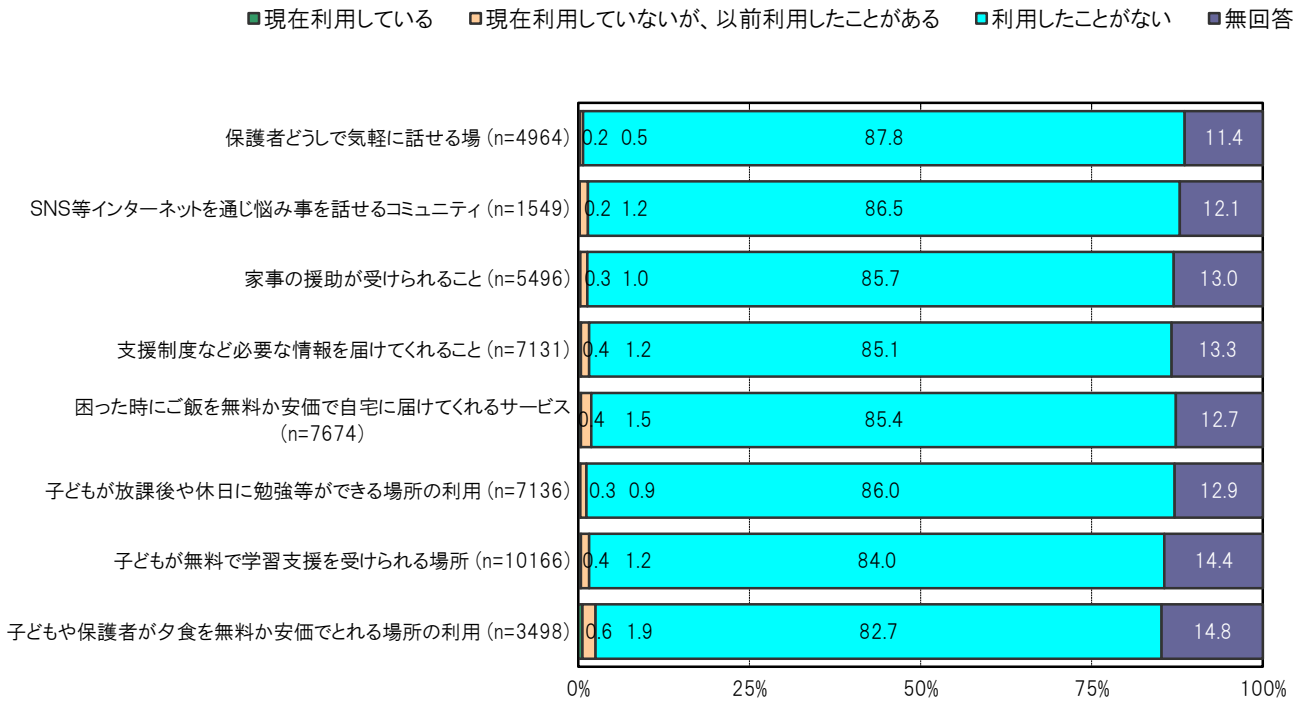


A-196. 身近にあると良いと思うもの別にみた支援制度の利用状況／生活困窮者の自立支援相談窓口 【保護者 問24c】

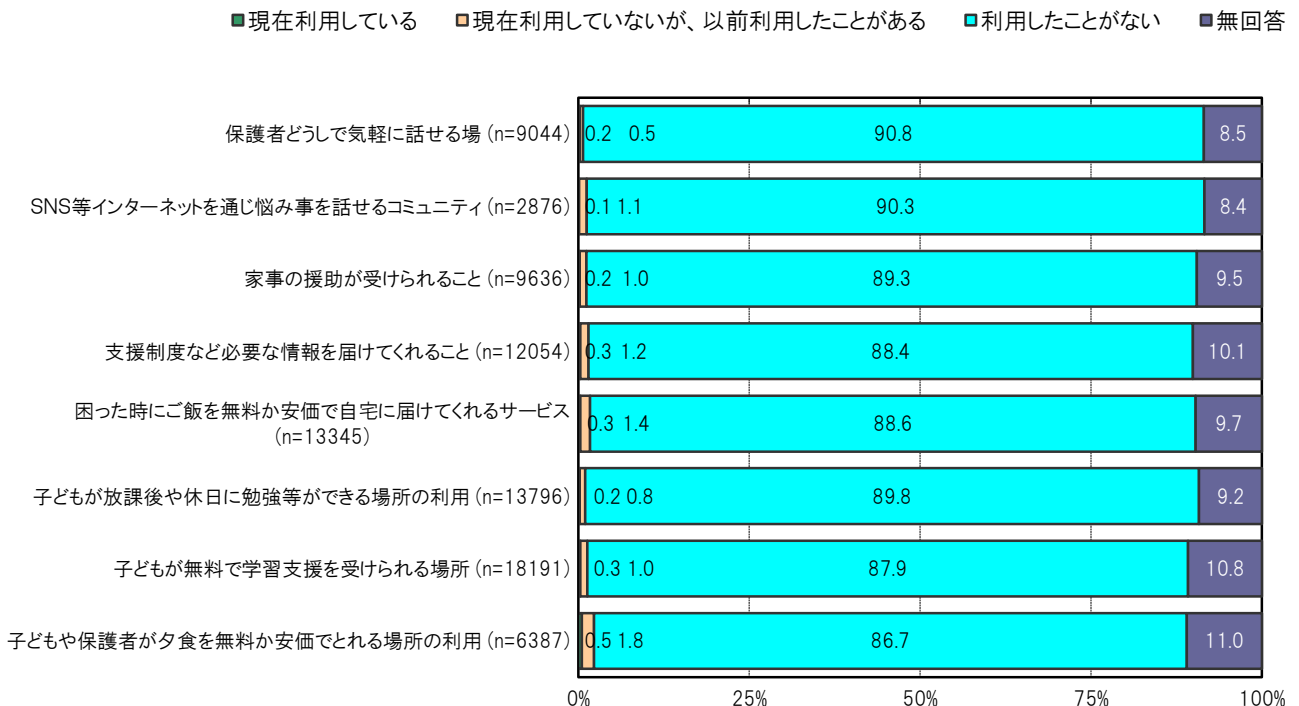
大阪市24区の身近にあると良いと思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「現在利用している」0.4%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」1.5%、「利用したことがない」85.4%、となっている。

大阪市24区の身近にあると良いと思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「現在利用している」0.4%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」1.2%、「利用したことがない」84.0%、となっている。

〔大阪市24区／身近にあると良いと思うもの別〕



〔大阪府／身近にあると良いと思うもの別〕

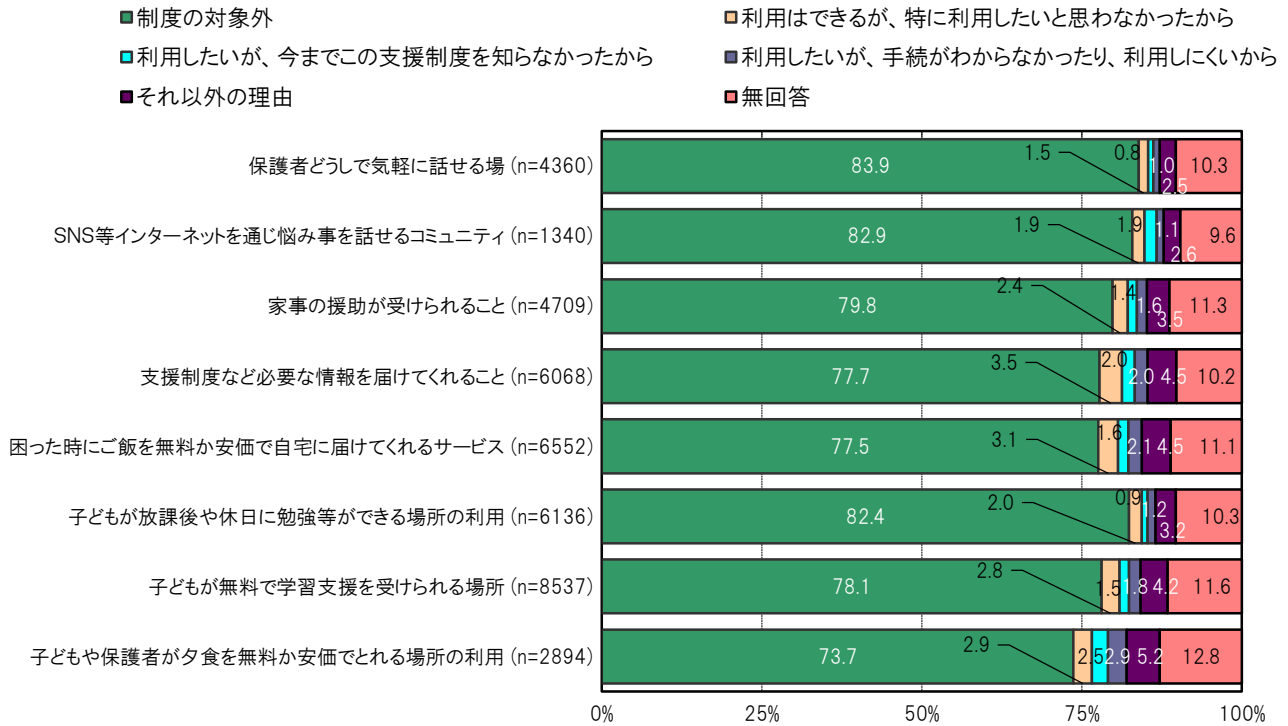


A-197. 身近にあると思うもの別にみた支援制度を利用しない理由／
生活困窮者の自立支援相談窓口 【保護者 問24c】 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の身近にあると思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「制度の対象外」77.5%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」3.1%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.6%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」2.1%、「それ以外の理由」4.5%となっている。

大阪市24区の身近にあると思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「制度の対象外」78.1%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」2.8%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.5%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.8%、「それ以外の理由」4.2%となっている。

〔大阪市24区／身近にあると思うもの別〕



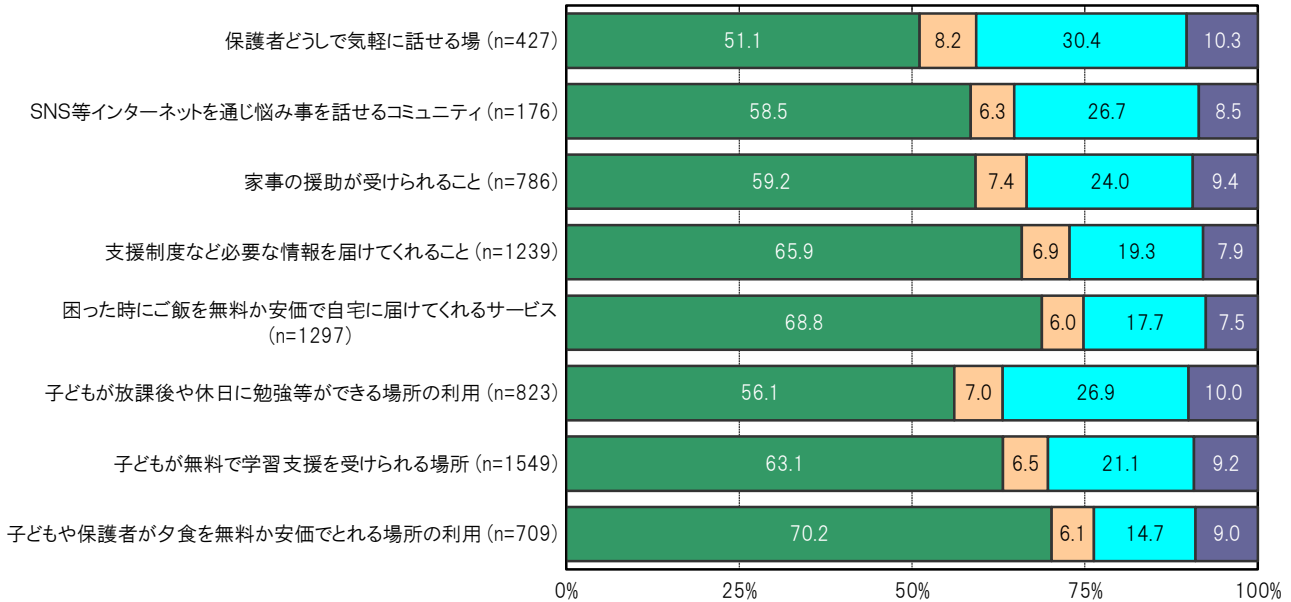
A-198. 身近にあると思うもの別にみた支援制度の利用状況／児童扶養手当〔保護者 問24d〕

大阪市24区の身近にあると思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「現在利用している」68.8%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」6.0%、「利用したことがない」17.7%、となっている。

大阪市24区の身近にあると思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「現在利用している」63.1%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」6.5%、「利用したことがない」21.1%、となっている。

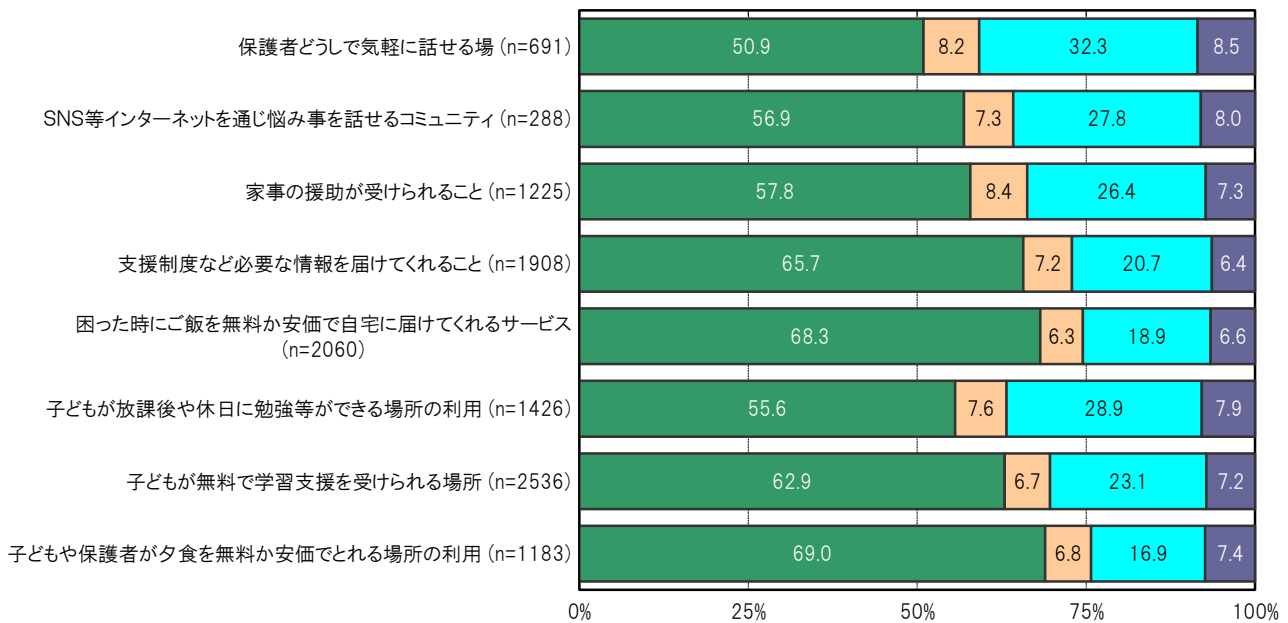
〔大阪市24区／身近にあると思うもの別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答



〔大阪府／身近にあると思うもの別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答

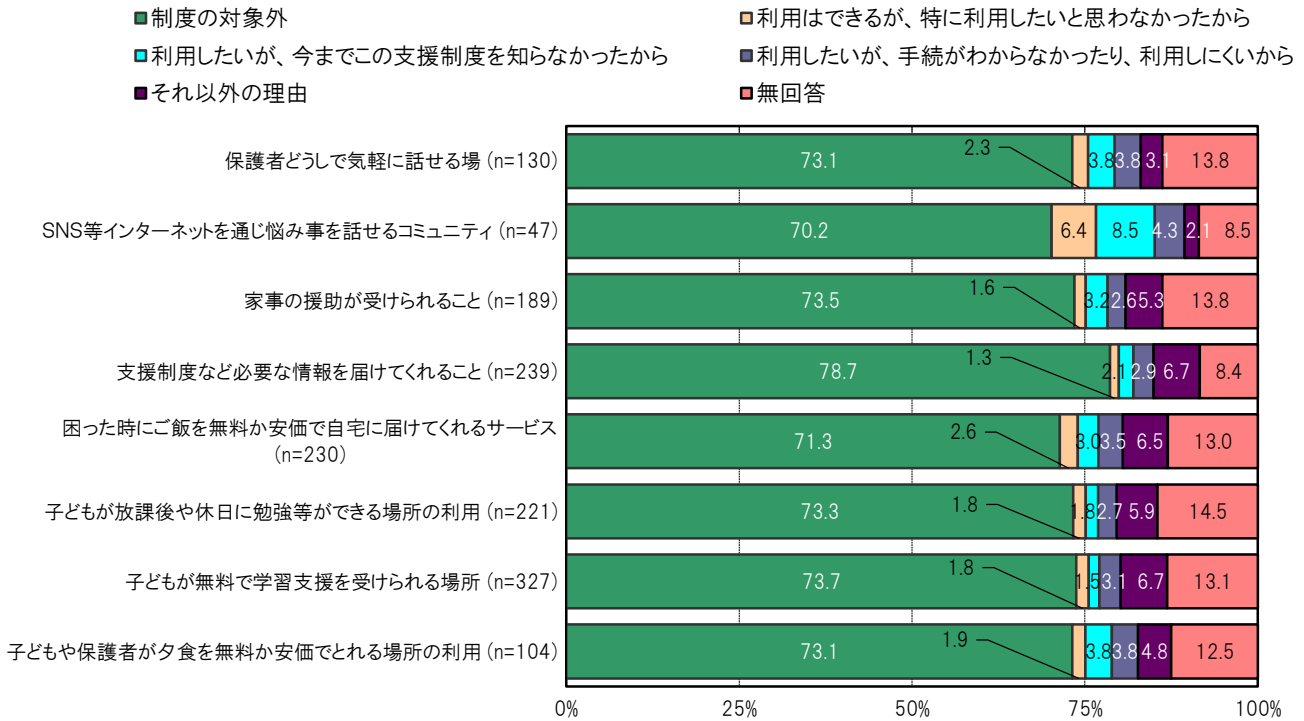


A-199. 身近にあると良いと思うもの別にみた支援制度を利用しない理由／
 児童扶養手当〔保護者 問24d〕 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の身近にあると良いと思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「制度の対象外」71.3%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」2.6%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」3.0%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」3.5%、「それ以外の理由」6.5%となっている。

大阪市24区の身近にあると良いと思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「制度の対象外」73.7%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」1.8%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.5%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」3.1%、「それ以外の理由」6.7%となっている。

〔大阪市24区／身近にあると良いと思うもの別〕



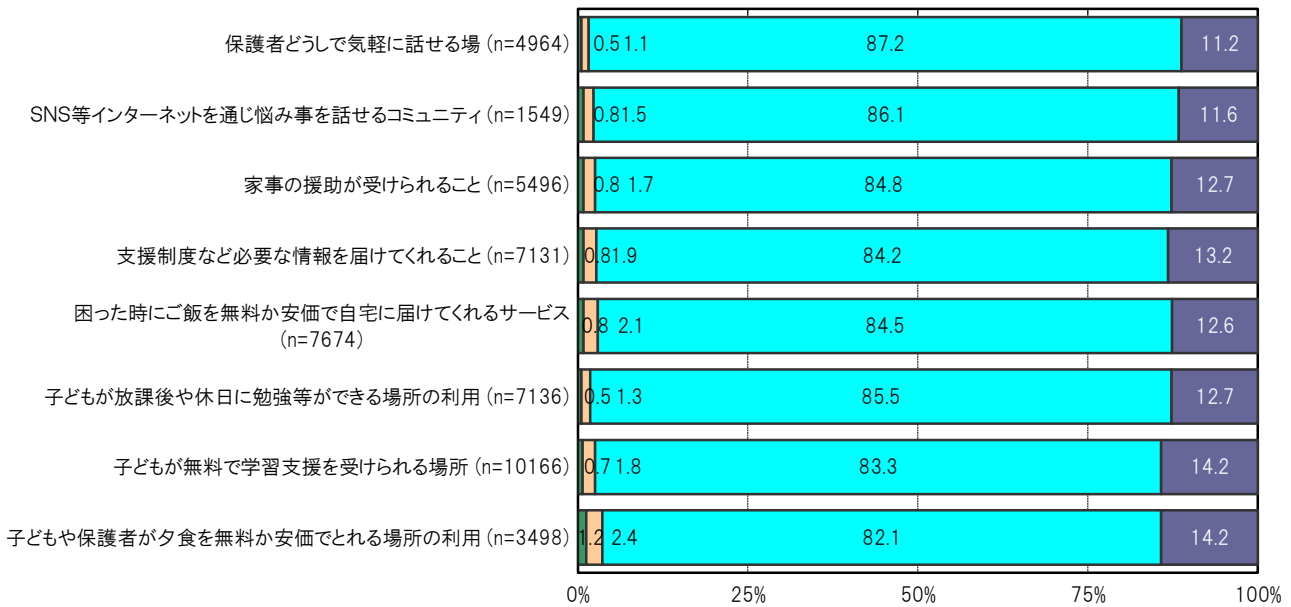
A-200. 身近にあると思うもの別にみた支援制度の利用状況／
ひとり親家庭等就業・自立支援センター [保護者 問24e]

大阪市24区の身近にあると思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「現在利用している」0.8%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」2.1%、「利用したことがない」84.5%、となっている。

大阪市24区の身近にあると思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「現在利用している」0.7%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」1.8%、「利用したことがない」83.3%、となっている。

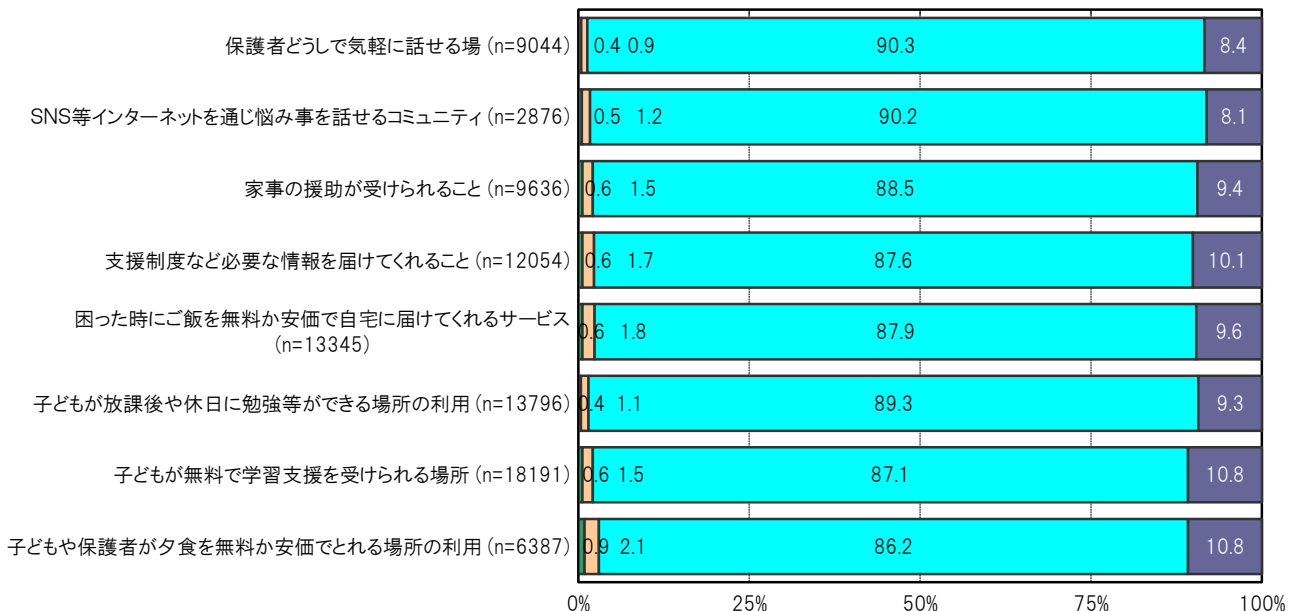
〔大阪市24区／身近にあると思うもの別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答



〔大阪府／身近にあると思うもの別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答



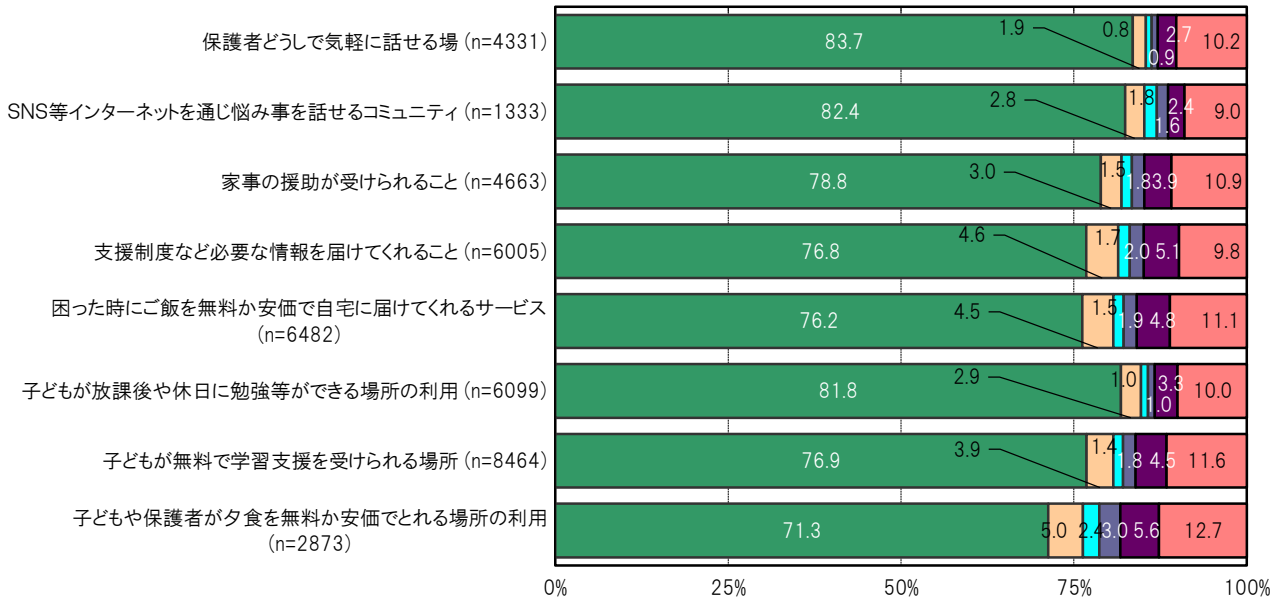
A-201. 身近にあると思うもの別にみた支援制度を利用しない理由／
ひとり親家庭等就業・自立支援センター〔保護者 問24e〕 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の身近にあると思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「制度の対象外」76.2%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」4.5%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.5%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.9%、「それ以外の理由」4.8%となっている。

大阪市24区の身近にあると思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「制度の対象外」76.9%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」3.9%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.4%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.8%、「それ以外の理由」4.5%となっている。

〔大阪市24区／身近にあると思うもの別〕

- 制度の対象外
- 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから
- 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから
- 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから
- それ以外の理由
- 無回答



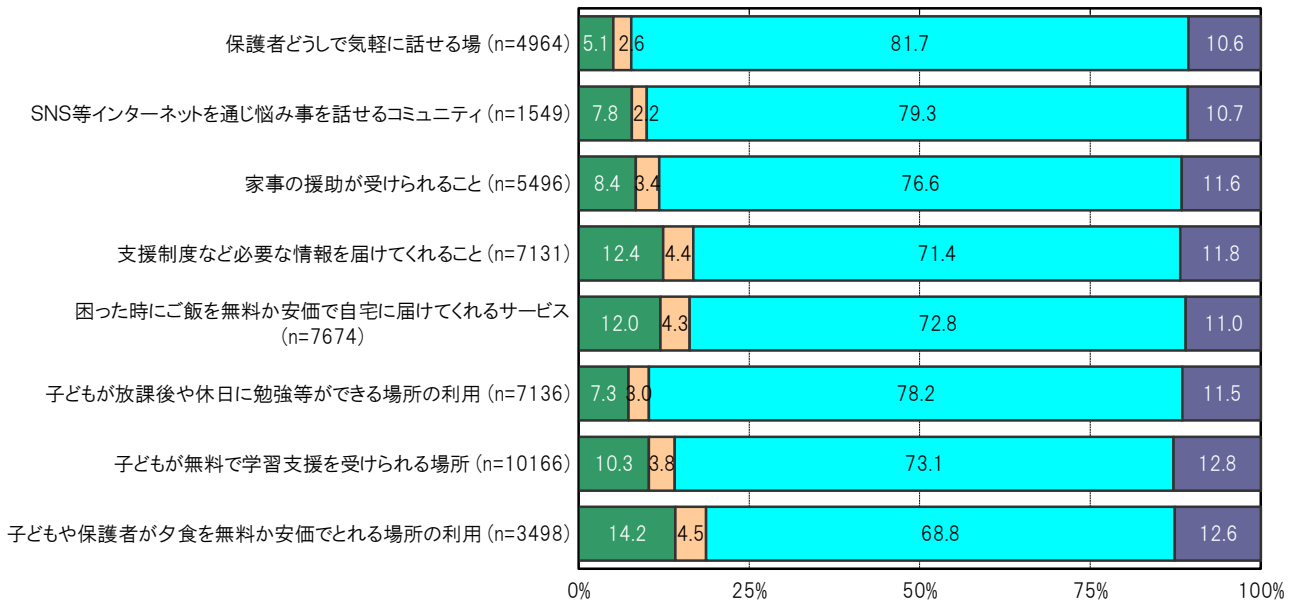
A-202. 身近にあると思うもの別にみた支援制度の利用状況／
低所得世帯への世帯生活支援特別給付金 [保護者 問24f]

大阪市24区の身近にあると思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「現在利用している」12.0%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」4.3%、「利用したことがない」72.8%、となっている。

大阪市24区の身近にあると思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「現在利用している」10.3%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」3.8%、「利用したことがない」73.1%、となっている。

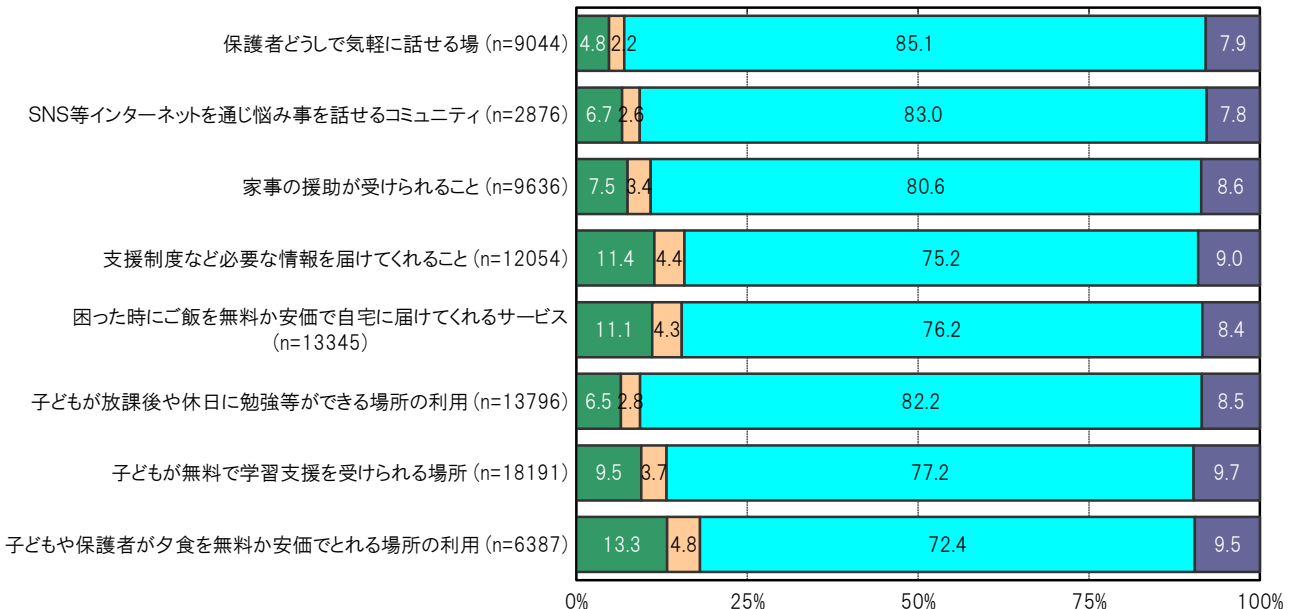
〔大阪市24区／身近にあると思うもの別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答



〔大阪府／身近にあると思うもの別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答



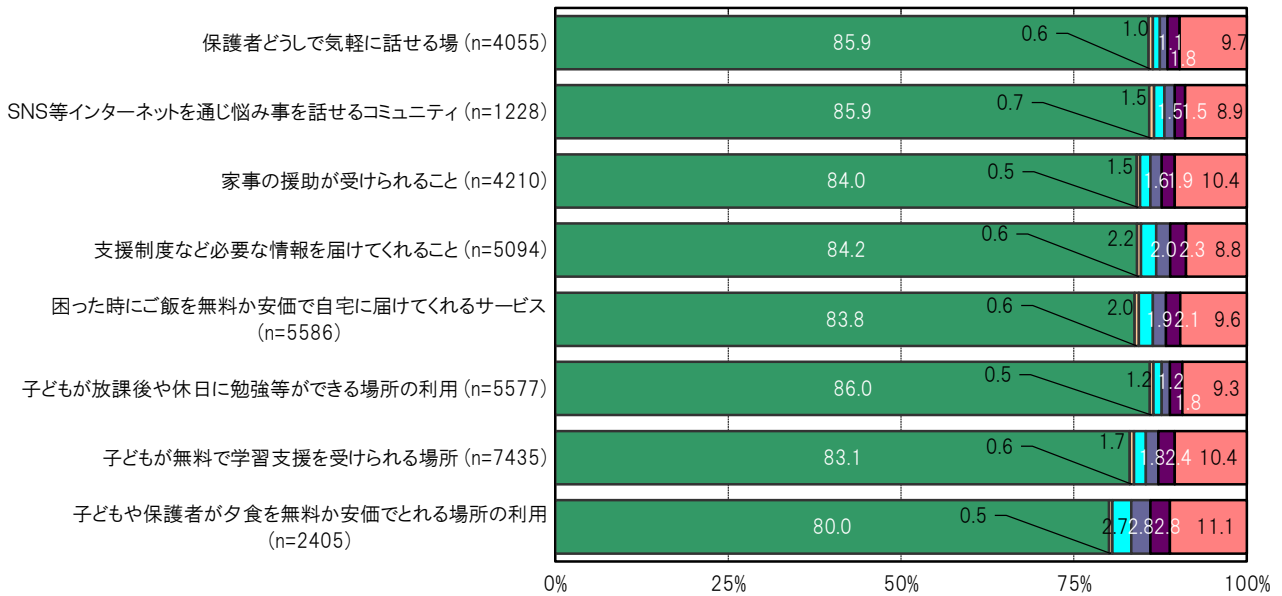
A-203. 身近にあると良いと思うもの別にみた支援制度を利用しない理由／
低所得世帯への世帯生活支援特別給付金 [保護者 問24f] ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の身近にあると良いと思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「制度の対象外」83.8%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」0.6%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」2.0%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.9%、「それ以外の理由」2.1%となっている。

大阪市24区の身近にあると良いと思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「制度の対象外」83.1%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」0.6%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」1.7%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」1.8%、「それ以外の理由」2.4%となっている。

〔大阪市24区／身近にあると良いと思うもの別〕

- 制度の対象外
- 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから
- 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから
- 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから
- それ以外の理由
- 無回答



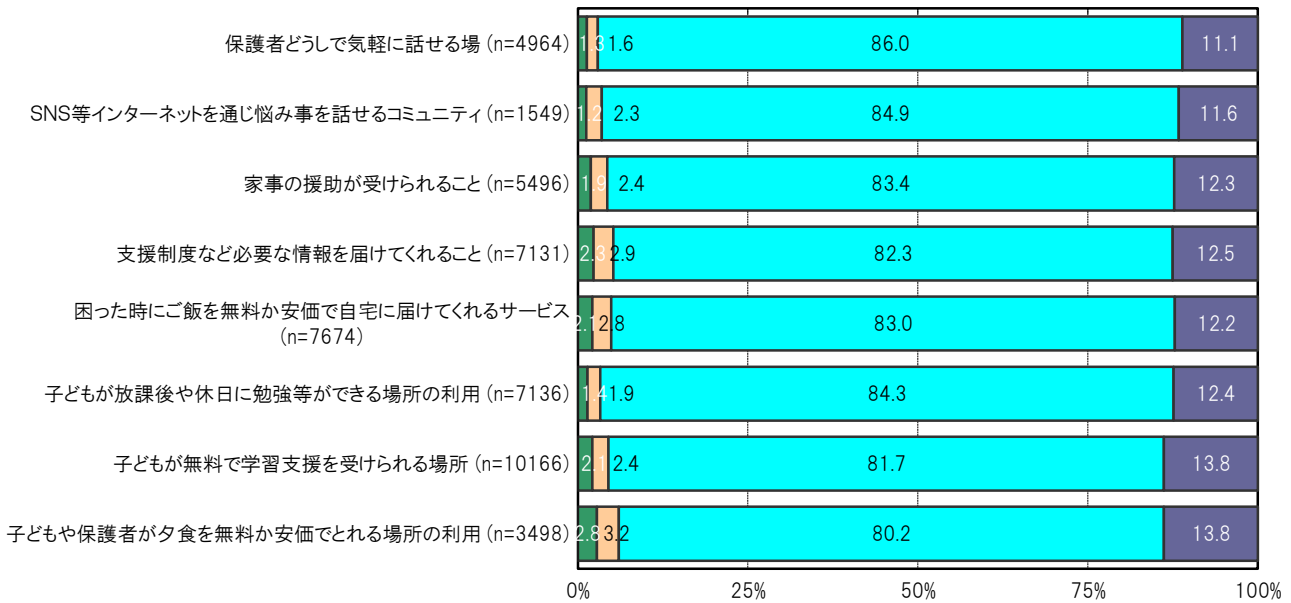
A-204. 身近にあると思うもの別にみた支援制度の利用状況／
新型コロナウイルスに伴う生活福祉資金〔保護者 問24g〕

大阪市24区の身近にあると思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「現在利用している」2.1%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」2.8%、「利用したことがない」83.0%、となっている。

大阪市24区の身近にあると思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「現在利用している」2.1%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」2.4%、「利用したことがない」81.7%、となっている。

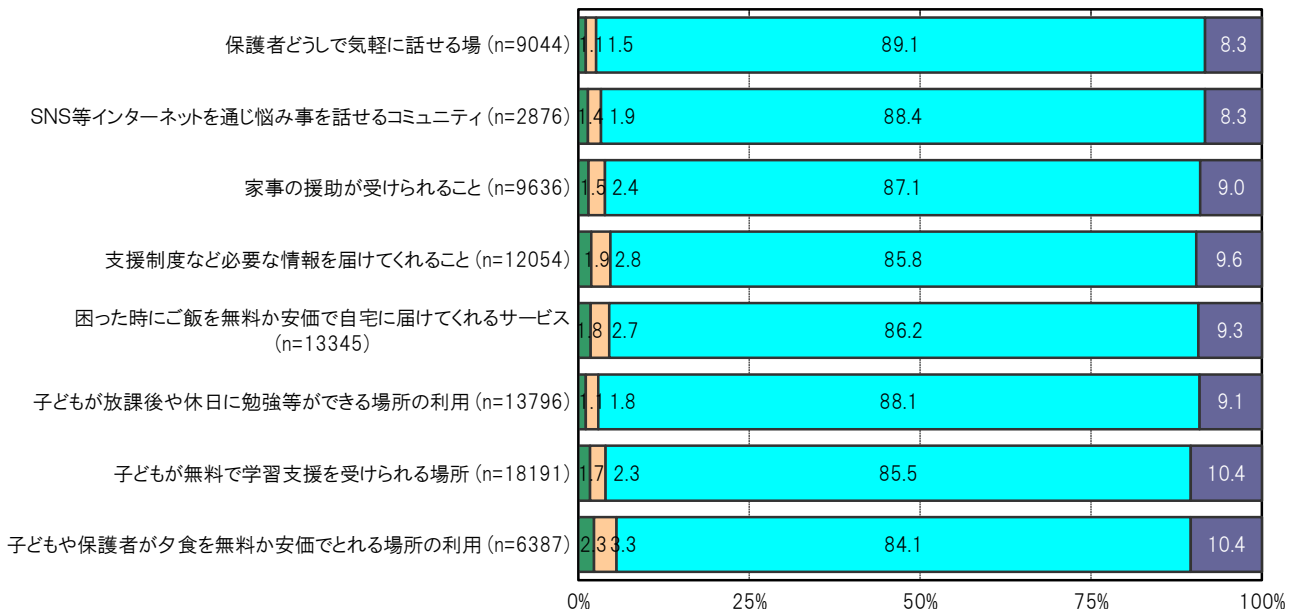
〔大阪市24区／身近にあると思うもの別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答



〔大阪府／身近にあると思うもの別〕

■現在利用している ■現在利用していないが、以前利用したことがある ■利用したことがない ■無回答



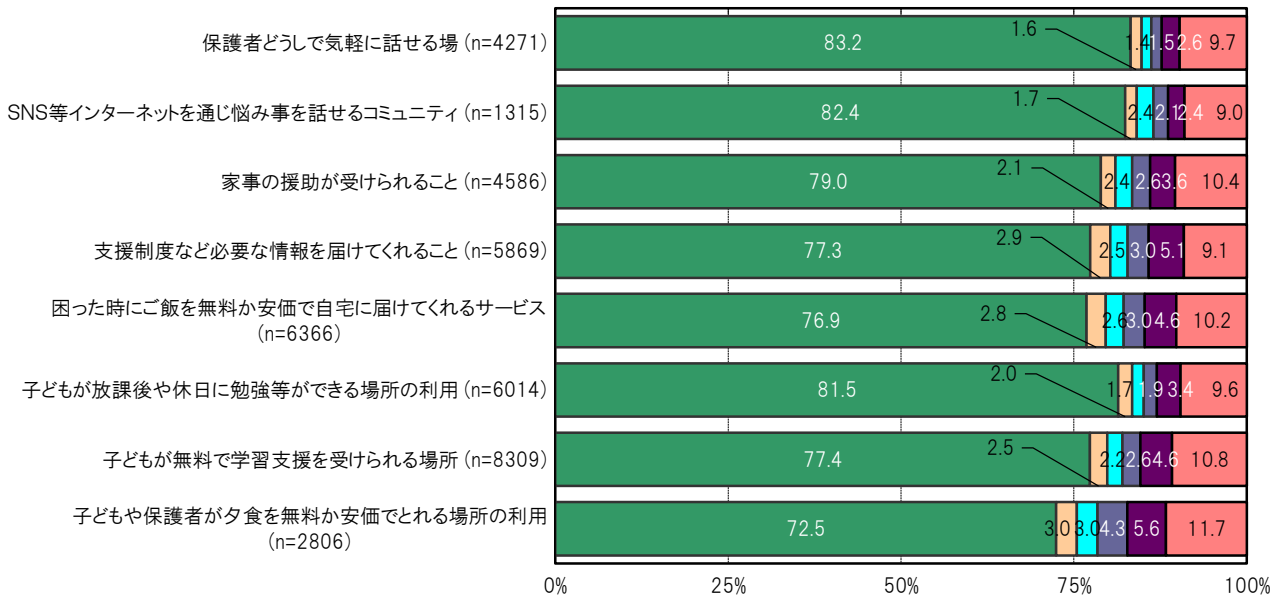
A-205. 身近にあると思うもの別にみた支援制度を利用しない理由／
 新型コロナウイルスに伴う生活福祉資金〔保護者 問24g〕 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の身近にあると思うもの／困った時にご飯を無料か安価で自宅に届けてくれるサービス群においては、「制度の対象外」76.9%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」2.8%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」2.6%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」3.0%、「それ以外の理由」4.6%となっている。

大阪市24区の身近にあると思うもの／子どもが無料で学習支援を受けられる場所群においては、「制度の対象外」77.4%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」2.5%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」2.2%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」2.6%、「それ以外の理由」4.6%となっている。

〔大阪市24区／身近にあると思うもの別〕

- 制度の対象外
- 利用できるが、特に利用したいと思わなかったから
- 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから
- 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから
- それ以外の理由
- 無回答



〔家庭状況（制度等）に関する考察〕

就学援助の利用状況については、全体で、「現在利用している」が14.9%となっている。困窮度Ⅰでは、60.0%、困窮度Ⅱでは、42.0%を占めている。次にひとり親世帯を対象とする児童扶養手当の利用状況は、全体で57.8%、困窮度Ⅰで79.8%、困窮度Ⅱで72.8%となっている。生活保護制度の利用状況は、全体で1.8%と低水準にとどまっている。困窮度Ⅰでは、7.1%、困窮度Ⅱでは4.4%となっている。今回調査の回答者から一定層の貧困層が漏れ落ちている可能性についても留意しておく必要がある。いずれにしても、社会保障制度の捕捉率を上げるために、給付を必要な世帯が利用しやすいような各制度の要件緩和、手続きの簡素化等の施策が求められている。

ひとり親世帯について、特に母子世帯に着目すると、養育費の取り決めや受け取りをしている世帯は、全体で31.6%にとどまっている。「取り決めをしておらず、受け取っていない」と回答した割合は、困窮度Ⅰで47.3%、困窮度Ⅱで41.1%となっている。離別の場合、生活状況の激変のなか、ひとり親自身が養育費の取り決めを行うことは容易なことではないため、相談機関等の支援策の充実が求められる。

初めて親となった年齢と最終学歴について、特に母親に着目すると、「10代」で中学校卒業が14.0%、高等学校中途退学が31.8%と、他の年齢階層に比べて高くなっている。妊娠・出産しても学修を中断せず継続できるような学修面でのサポート体制、子育て支援が求められる。また学びを一時中断した者についても、あとからでも「学び直し」を可能にするような学修機会の提供等が求められる。

家計の状況を見てみると、赤字である世帯が全体では20.6%であることに対して、母子世帯が35.4%、父子世帯が23.2%となっている。世帯構成を見ても、母子世帯が困窮度Ⅰで41.8%に対して、父子世帯が困窮度Ⅰで2.3%になっている。つまり母子世帯の家計の状況の厳しさを示している。

住宅形態別に家計の状況を見ると、「府営・市営の住宅」において「赤字である」と回答した者の割合が38.3%と半数弱を占める。同様に、府営・市営の住宅については、「子どもの将来のための貯蓄状況」についても「貯蓄をしたいが、できていない」が63.2%と経済的余裕のなさが示されている。家賃分の負担軽減に加えて、生活費部分の経済的支援の必要性が示されている。

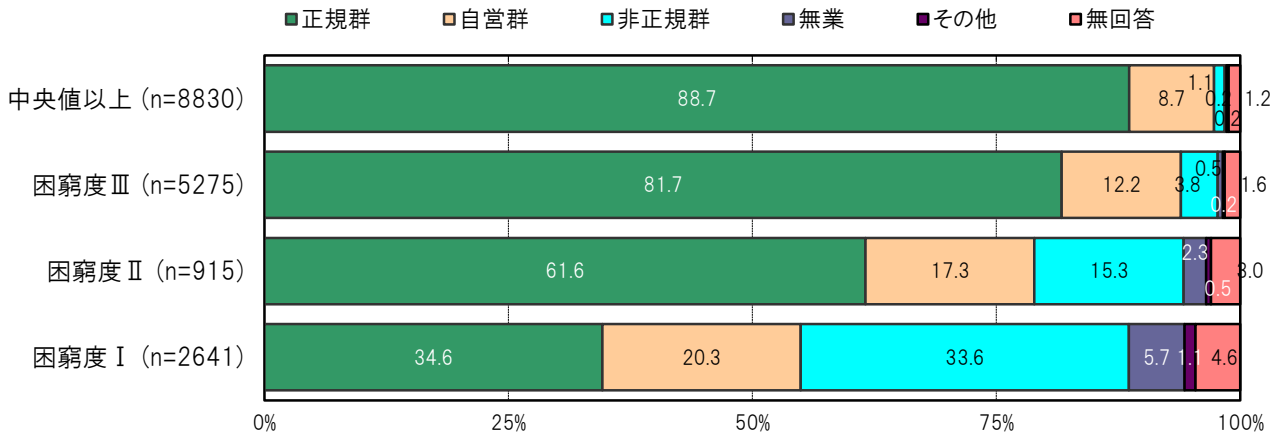
3-3. 雇用

A-206. 困窮度別にみた就労状況 [保護者 就労状況]

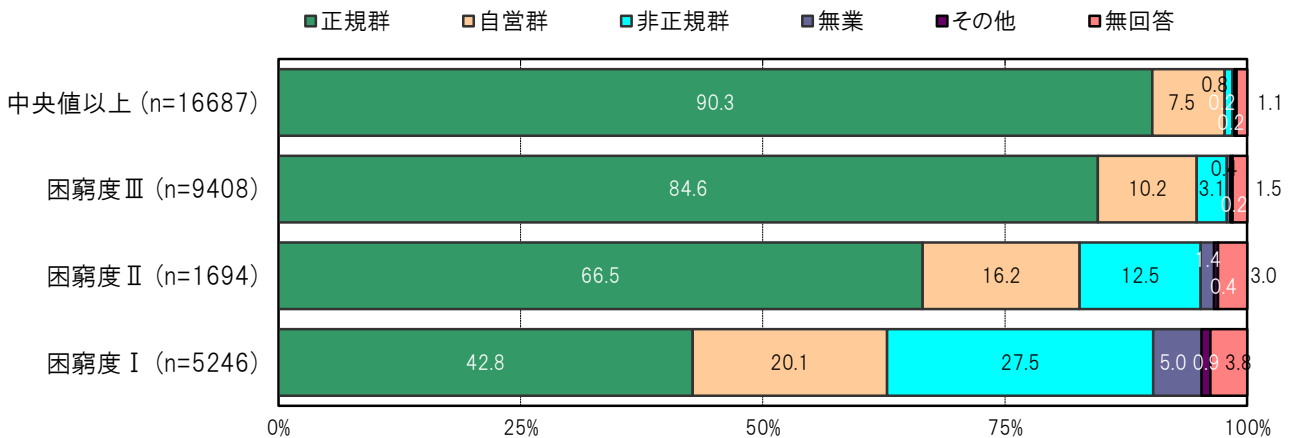
大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「正規群」34.6%、「自営群」20.3%、「非正規群」33.6%、「無業」5.7%、「その他」1.1%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「正規群」88.7%、「自営群」8.7%、「非正規群」1.1%、「無業」0.2%、「その他」0.2%となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕



〔大阪府／困窮度別〕



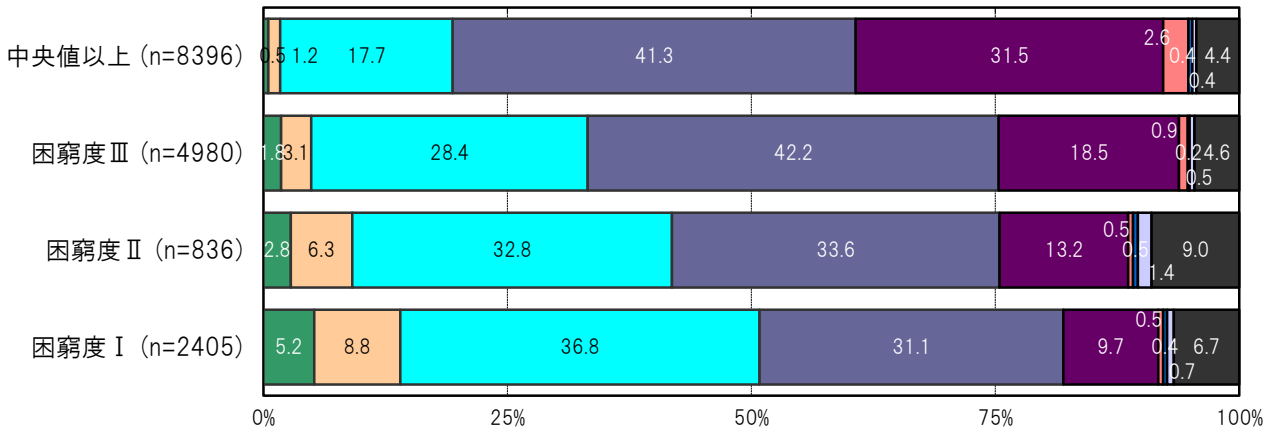
A-207. 困窮度別にみた母親の最終学歴 【保護者 問9】

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「中学校卒業」5.2%、「高等学校中途退学」8.8%、「高等学校卒業」36.8%、「高専、短大、専門学校等卒業」31.1%、「大学卒業」9.7%、「大学院修了」0.4%、「その他の教育機関卒業」0.4%、「答えたくない」0.7%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「中学校卒業」0.5%、「高等学校中途退学」1.2%、「高等学校卒業」17.7%、「高専、短大、専門学校等卒業」41.3%、「大学卒業」31.5%、「大学院修了」2.6%、「その他の教育機関卒業」0.4%、「答えたくない」0.4%となっている。

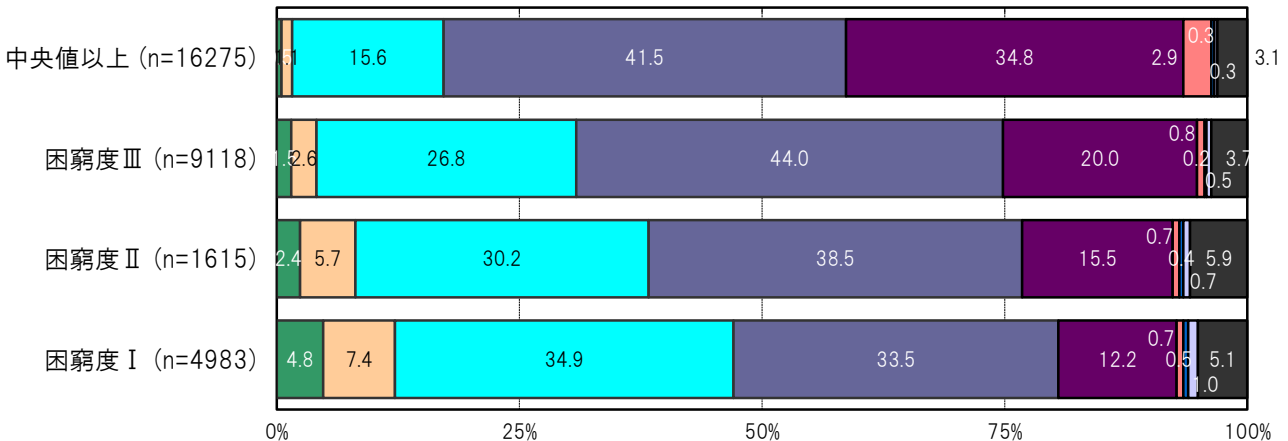
【大阪市24区／困窮度別】

- 中学校卒業
- 高等学校中途退学
- 高等学校卒業
- 高専、短大、専門学校等卒業
- 大学卒業
- 大学院修了
- その他の教育機関卒業
- 答えたくない
- 無回答



【大阪府／困窮度別】

- 中学校卒業
- 高等学校中途退学
- 高等学校卒業
- 高専、短大、専門学校等卒業
- 大学卒業
- 大学院修了
- その他の教育機関卒業
- 答えたくない
- 無回答

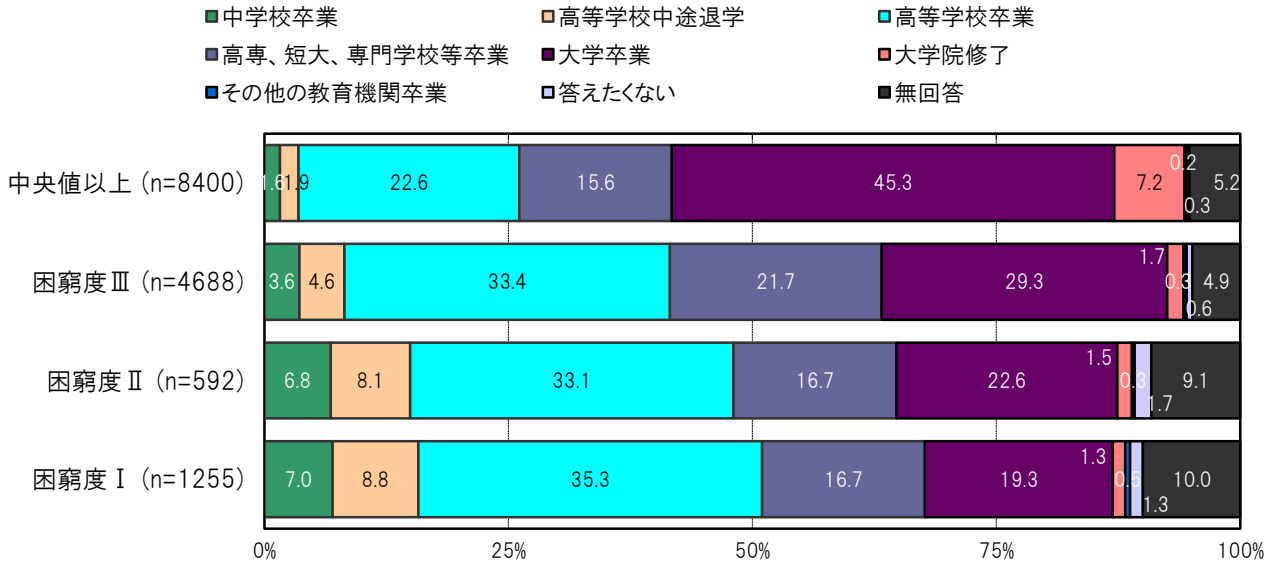


A-208. 困窮度別にみた父親の最終学歴 【保護者 問9】

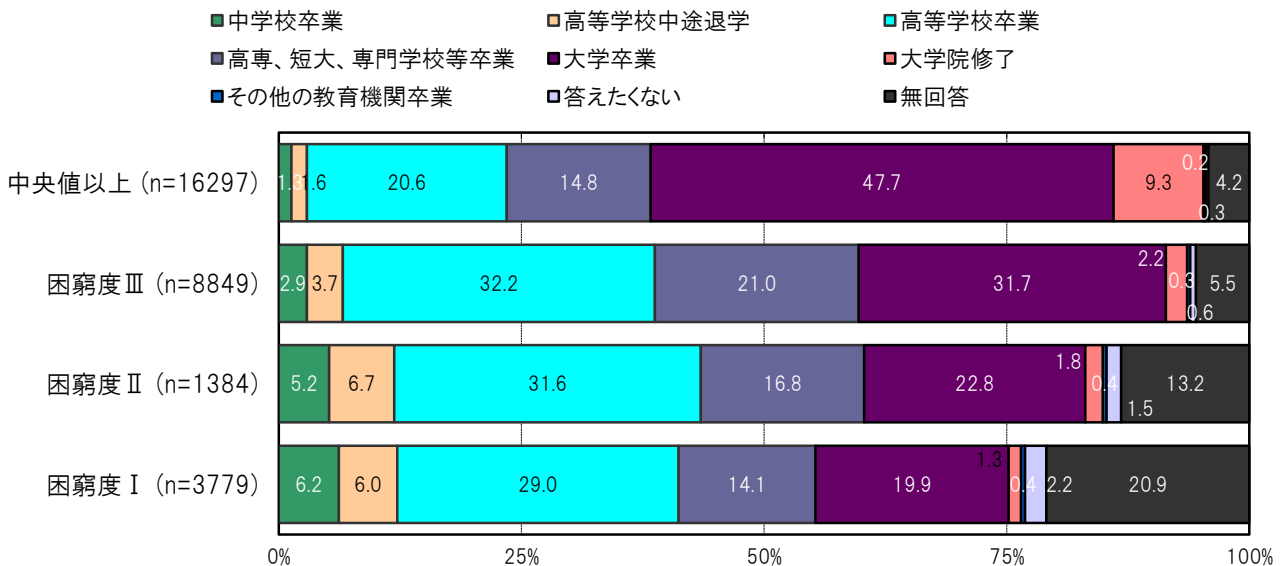
大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「中学校卒業」7.0%、「高等学校中途退学」8.8%、「高等学校卒業」35.3%、「高専、短大、専門学校等卒業」16.7%、「大学卒業」19.3%、「大学院修了」1.3%、「その他の教育機関卒業」0.5%、「答えたくない」1.3%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「中学校卒業」1.6%、「高等学校中途退学」4.6%、「高等学校卒業」22.6%、「高専、短大、専門学校等卒業」15.6%、「大学卒業」45.3%、「大学院修了」7.2%、「その他の教育機関卒業」0.2%、「答えたくない」0.3%となっている。

【大阪市24区／困窮度別】



【大阪府／困窮度別】

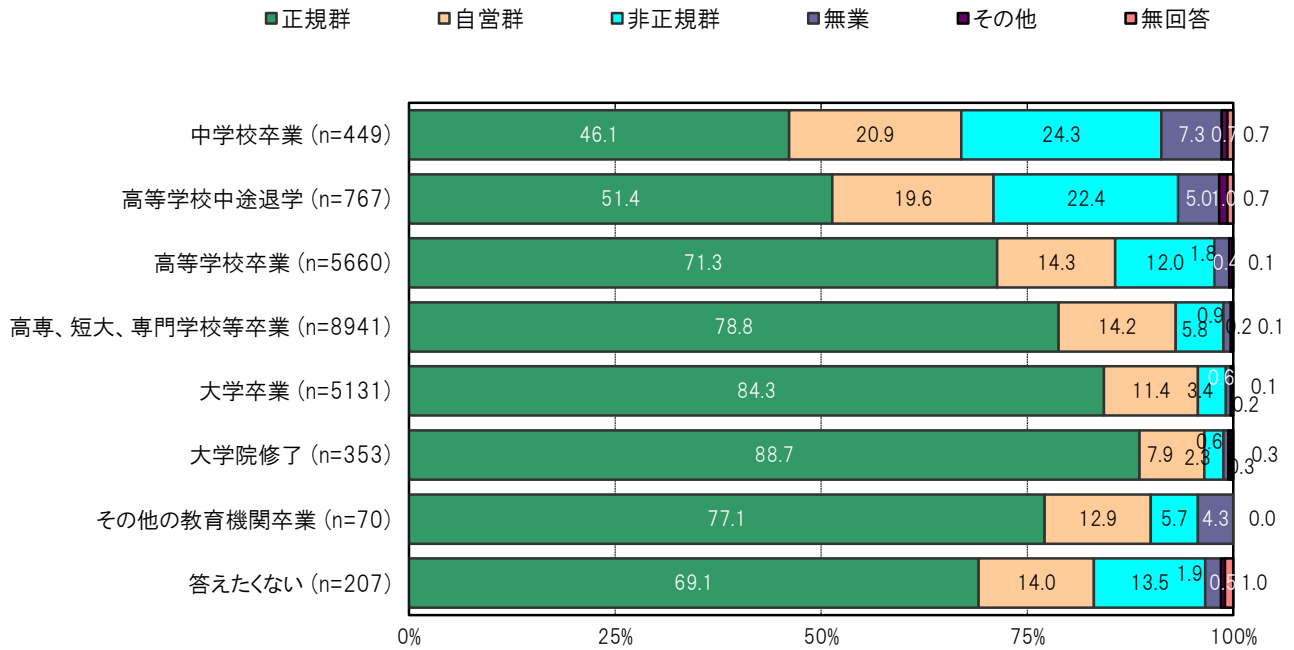


A-209. 母親の最終学歴別にみた就労状況〔保護者 就労状況〕

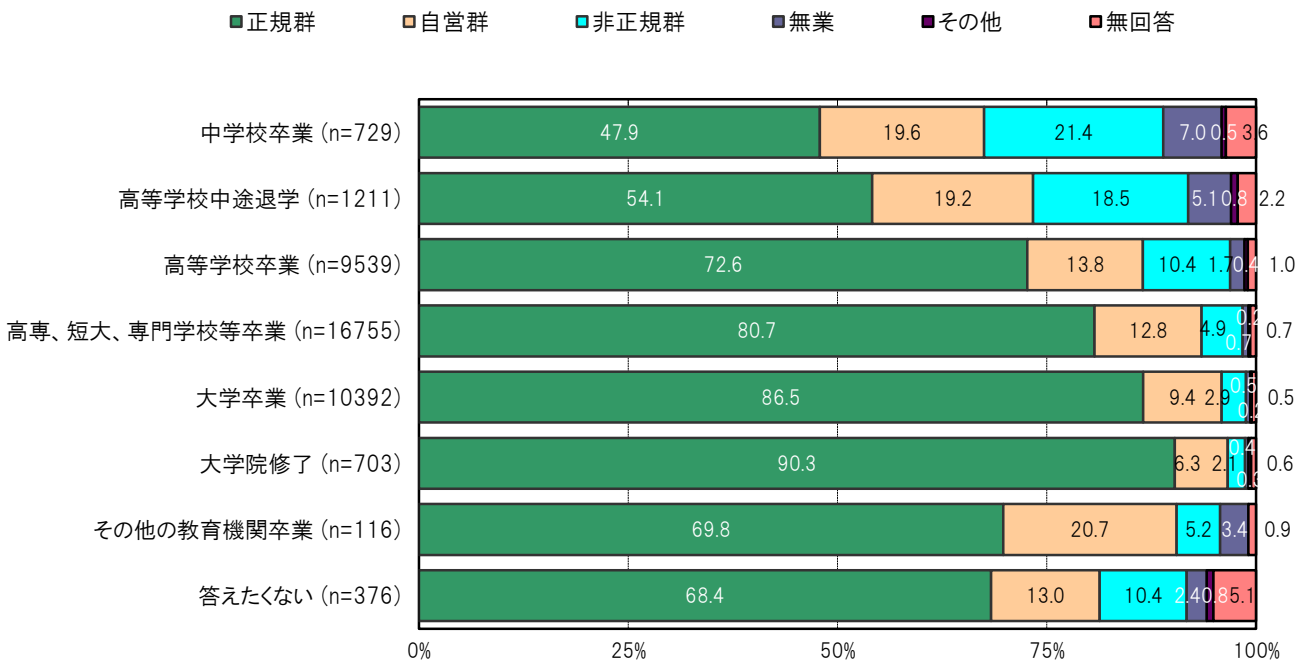
大阪市24区の母親の最終学歴／高専、短大、専門学校等卒業群においては、「正規群」78.8%、「自営群」14.2%、「非正規群」5.8%、「無業」0.9%、「その他」0.2%となっている。

大阪市24区の母親の最終学歴／大学卒業群においては、「正規群」84.3%、「自営群」11.4%、「非正規群」3.4%、「無業」0.6%、「その他」0.2%となっている。

〔大阪市24区／母親の最終学歴別〕



〔大阪府／母親の最終学歴別〕

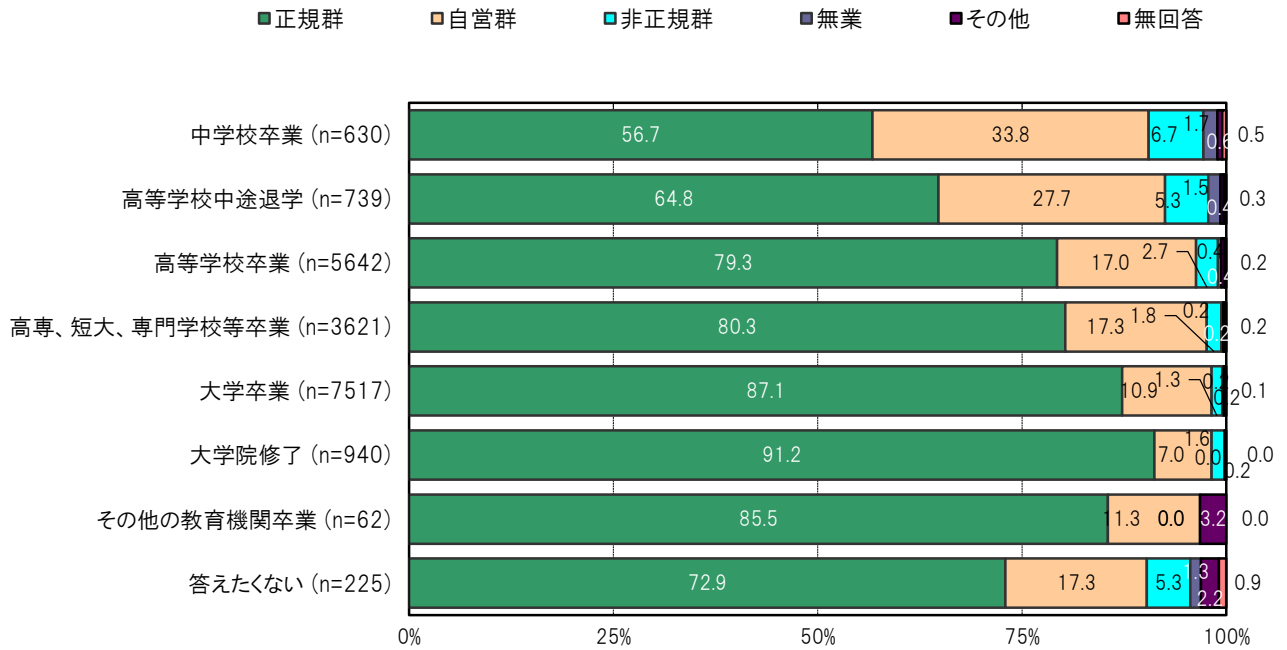


A-210. 父親の最終学歴別にみた就労状況〔保護者 就労状況〕

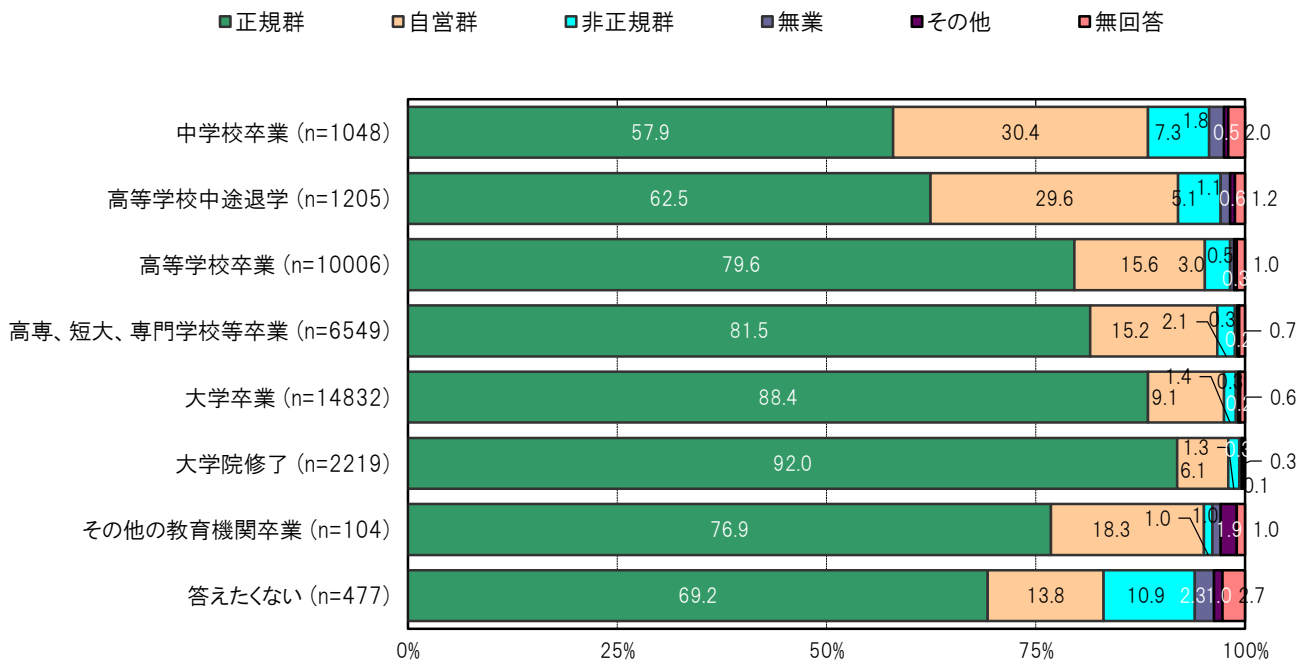
大阪市24区の父親の最終学歴／高専、短大、専門学校等卒業群においては、「正規群」80.3%、「自営群」17.3%、「非正規群」1.8%、「無業」0.2%、「その他」0.2%となっている。

大阪市24区の父親の最終学歴／大学卒業群においては、「正規群」87.1%、「自営群」10.9%、「非正規群」1.3%、「無業」0.2%、「その他」0.2%となっている。

〔大阪市24区／父親の最終学歴別〕



〔大阪府／父親の最終学歴別〕

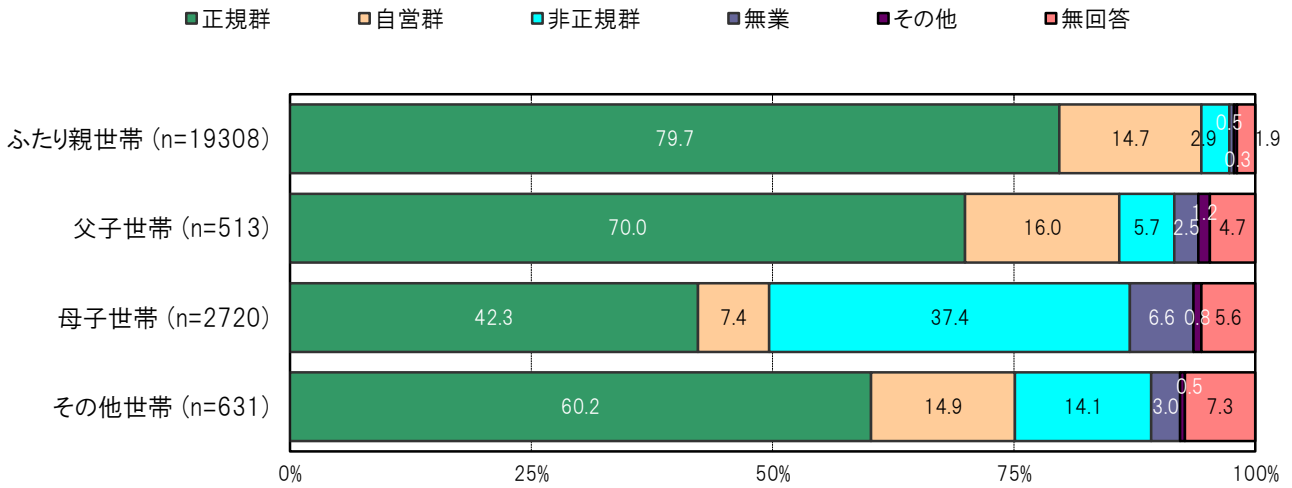


A-211. 世帯構成別にみた就労状況 【保護者 就労状況】

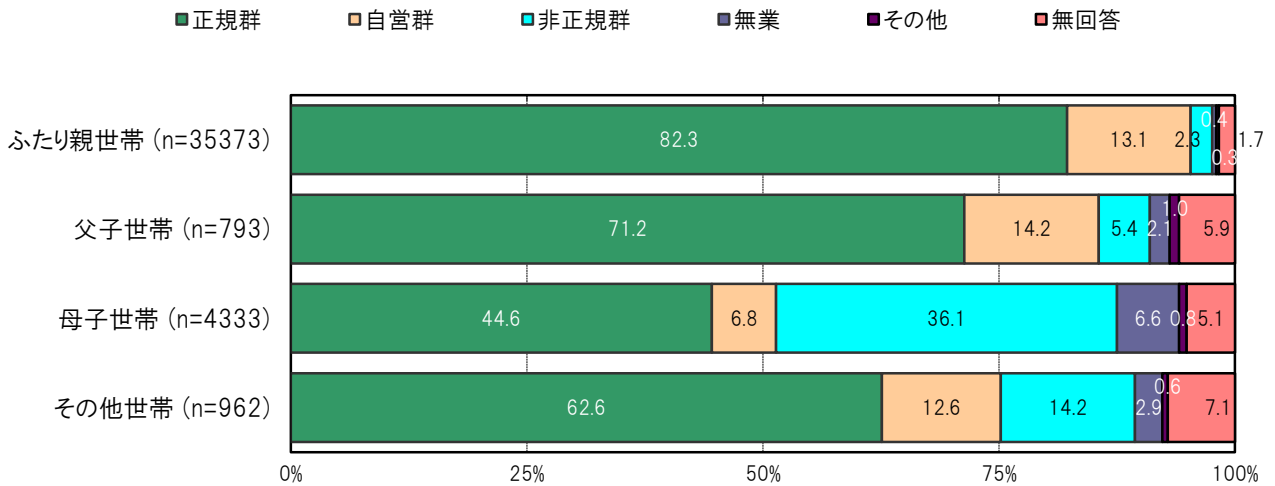
大阪市24区の世帯状況／ふたり親世帯群においては、「正規群」79.7%、「自営群」14.7%、「非正規群」2.9%、「無業」0.5%、「その他」0.3%となっている。

大阪市24区の世帯状況／母子世帯群においては、「正規群」42.3%、「自営群」7.4%、「非正規群」37.4%、「無業」6.6%、「その他」0.8%となっている。

【大阪市24区／世帯構成別】



【大阪府／世帯構成別】

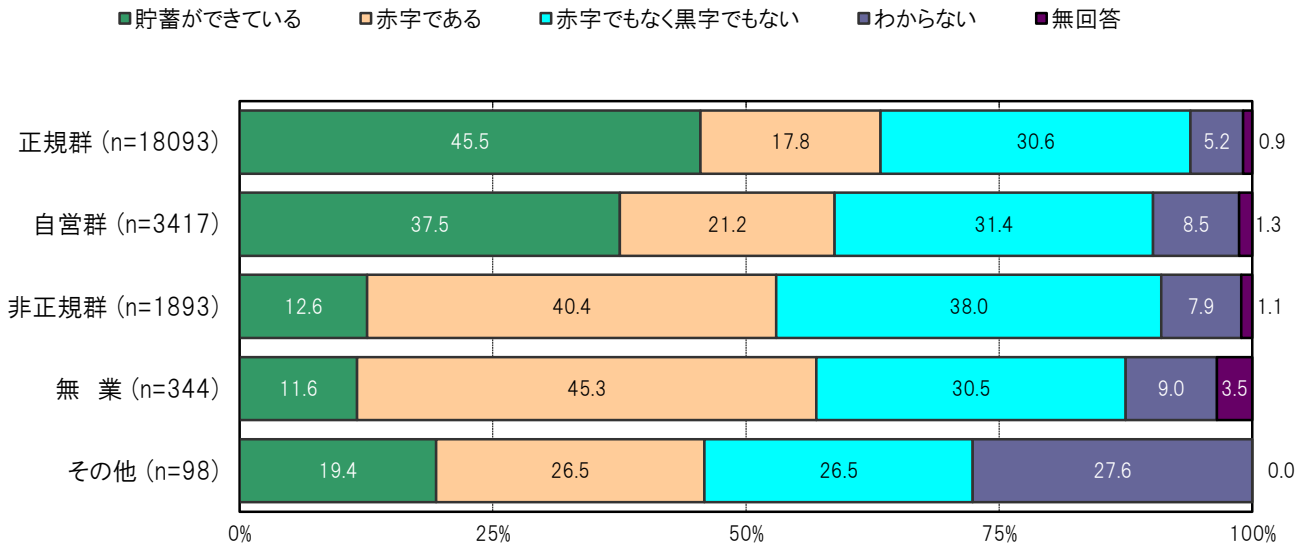


A-212. 就労状況別に見た2022年の家計状況 【保護者 問7(1)】

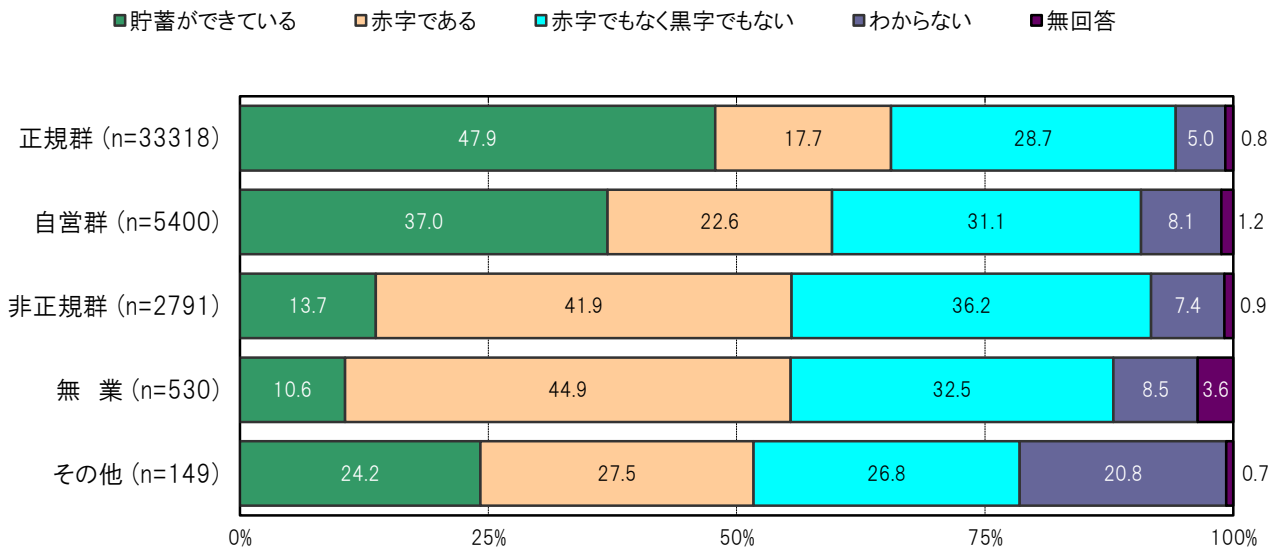
大阪市24区の就労状況／正規群においては、「貯蓄ができている」45.5%、「赤字である」17.8%、「赤字でもなく黒字でもない」30.6%、「わからない」5.2%となっている。

大阪市24区の就労状況／自営群においては、「貯蓄ができている」37.5%、「赤字である」21.2%、「赤字でもなく黒字でもない」31.4%、「わからない」8.5%となっている。

〔大阪市24区／就労状況別〕



〔大阪府／就労状況別〕



〔雇用に関する考察〕

はじめに、困窮度別の保護者の就労状況と最終学歴について、中央値以上群と困窮度Ⅰ群の間で差が大きい項目に着目して述べる。親/保護者の就業状況を困窮度別に見ると、中央値以上群は困窮度Ⅰ群と比べ、「正規」群(88.7%対34.6%)と50ポイント以上高く、大きな開きがある。一方で、困窮度Ⅰ群は中央値以上群と比べ、「自営」群(20.3%対8.7%)が10ポイント以上、「非正規」群(33.6%対1.1%)が30ポイント以上高くなっている。母親の最終学歴を困窮度別に見ると、困窮度Ⅰ群は中央値以上群と比べ、「高等学校卒業」群(36.8%対17.7%)は約20ポイント高くなっている。一方で、中央値以上群は困窮度Ⅰ群と比べ、「大学卒業」群(31.5%対9.7%)は約3倍である。同様に、父親の最終学歴においても、困窮度Ⅰ群は中央値以上群と比べ、「中学校卒業」群(7.0%対1.6%)は約5ポイント、「高等学校卒業」群(35.3%対22.6%)は約10ポイント高くなっている。また、中央値以上群は困窮度Ⅰ群と比べ、「大学卒業」群(45.3%対19.3%)は約2倍となっている。これらの結果から、経済的に困難な世帯の保護者の雇用形態が所得階層の分布に反映されていることが示された。また、困窮度が高い群では学歴が低い傾向が見られる。

次に、保護者の最終学歴別に就労状況を確認する。母親の最終学歴別に見ると、「大学院修了」群は「中学校卒業」群と比べ、「正規」群(88.7%対46.1%)は40ポイント以上高く、大きな開きがある。また、「中学校卒業」群は「大学院修了」群と比べ、「非正規」群(24.3%対2.3%)は10倍以上となっている。この結果から、学歴が高い群ほど正規雇用の割合が高いことを示唆している。

続いて、世帯構成別に親/保護者の就労状況を確認する。「ふたり親世帯」群は「父子世帯」群と比べ、「正規」群(79.7%対70.0%)は約10ポイント高くなっている。また「父子世帯」群は「ふたり親世帯」群と比べ、「非正規」群(5.7%対2.9%)は3ポイント高くなっている。一方、「ふたり親世帯」群は「母子世帯」群と比べ、「正規」群(79.7%対42.3%)は約2倍となっている。また「母子世帯」群は「ふたり親世帯」群と比べ、「非正規」群(37.4%対2.9%)は10倍以上と大きな開きがある。この結果から、ひとり親世帯、特に母子世帯において正規雇用の割合が低く、不安定な就労状況にあることが示唆される。

最後に、保護者の就労状況別に見る家計の状況に着目する。親/保護者の就労状況別に見ると、「正規」群は「非正規」群と比べ、「貯蓄が出来ている」(45.5%対12.6%)は30ポイント以上高くなっている。また、親/保護者の就業状況別で見ると、「非正規」群は「正規」群と比べ、家計状況が「赤字である」(40.4%対17.8%)は約3倍である。この結果から、保護者の就労状況が正規雇用であるほど、貯蓄ができるなど生活が安定している傾向が見られる。

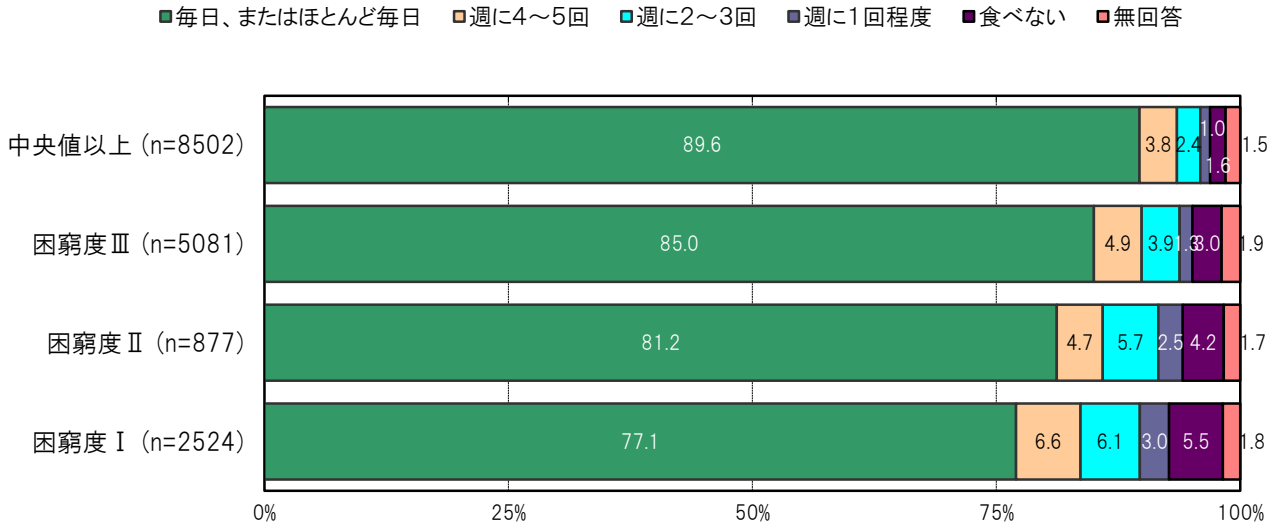
3-4. 健康

A-213. 困窮度別にみた朝食を食べる頻度 [子ども 問4 (1)]

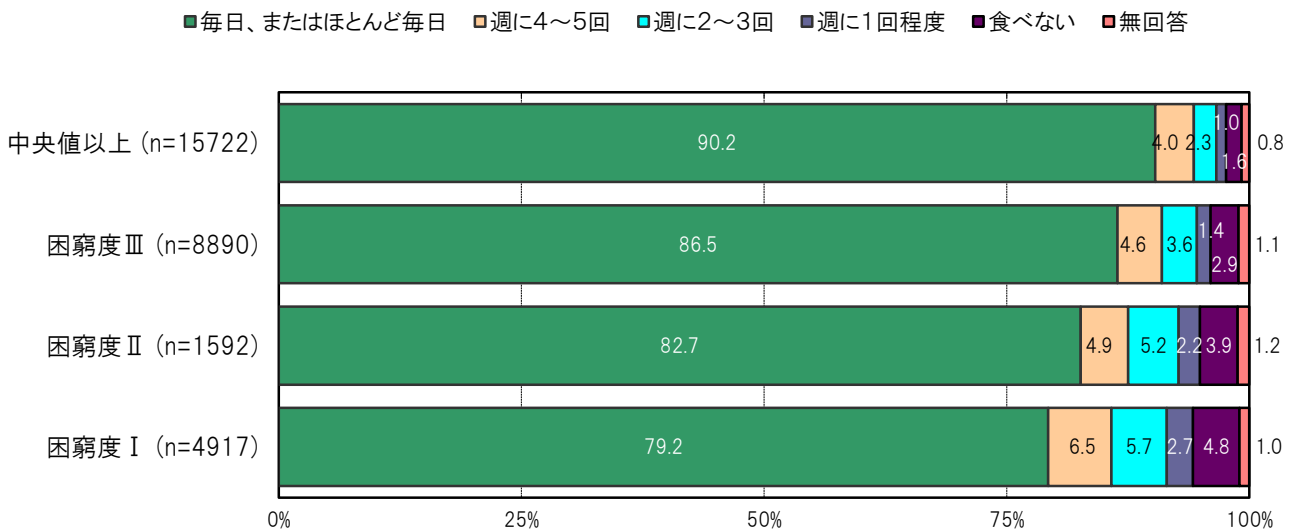
大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「毎日、またはほとんど毎日」77.1%、「週に4～5回」6.6%、「週に2～3回」6.1%、「週に1回程度」3.0%、「食べない」5.5%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「毎日、またはほとんど毎日」89.6%、「週に4～5回」3.8%、「週に2～3回」2.4%、「週に1回程度」1.0%、「食べない」1.6%となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕



〔大阪府／困窮度別〕

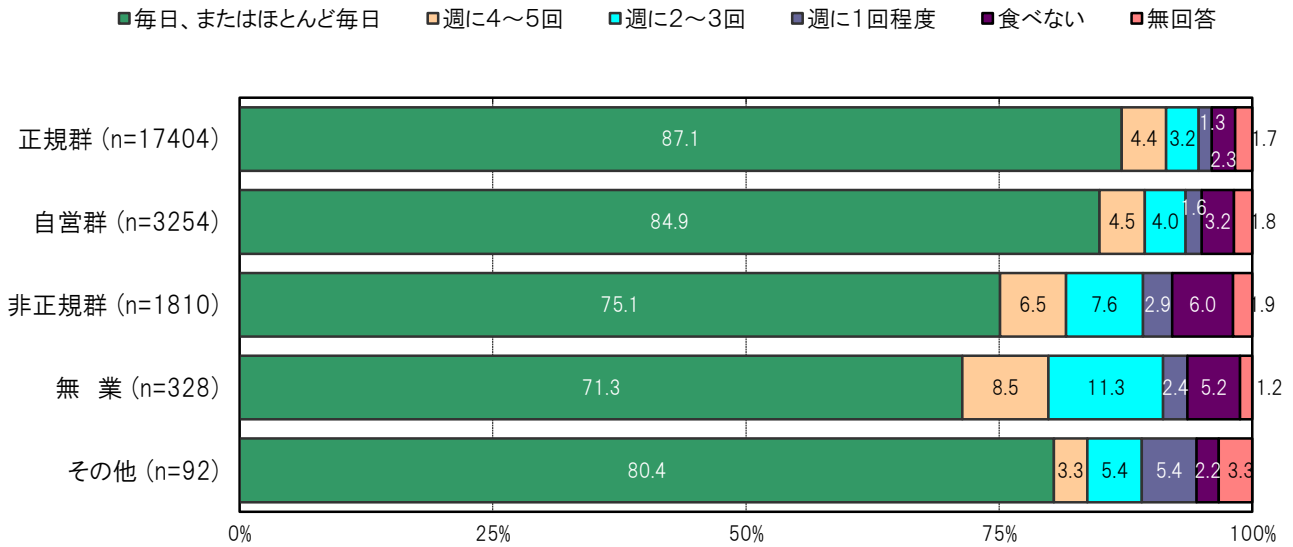


A-214. 就労状況別にみた朝食を食べる頻度 [子ども 問4(1)]

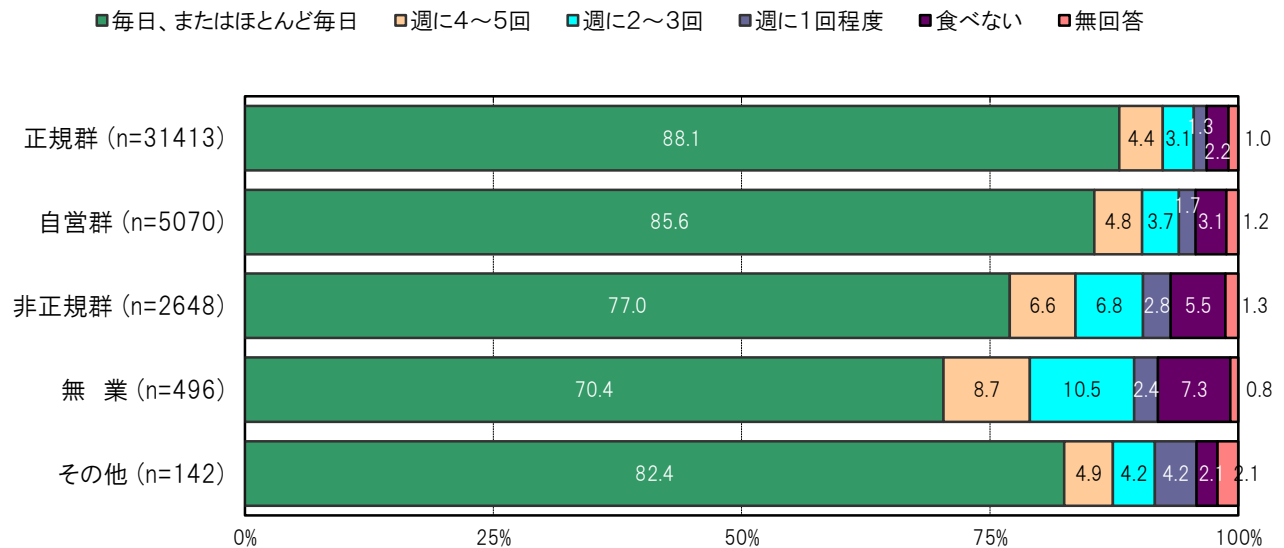
大阪市24区の就労状況／正規群においては、「毎日、またはほとんど毎日」87.1%、「週に4～5回」4.4%、「週に2～3回」3.2%、「週に1回程度」1.3%、「食べない」2.3%となっている。

大阪市24区の就労状況／自営群においては、「毎日、またはほとんど毎日」84.9%、「週に4～5回」4.5%、「週に2～3回」4.0%、「週に1回程度」1.6%、「食べない」3.2%となっている。

〔大阪市24区／就労状況別〕



〔大阪府／就労状況別〕

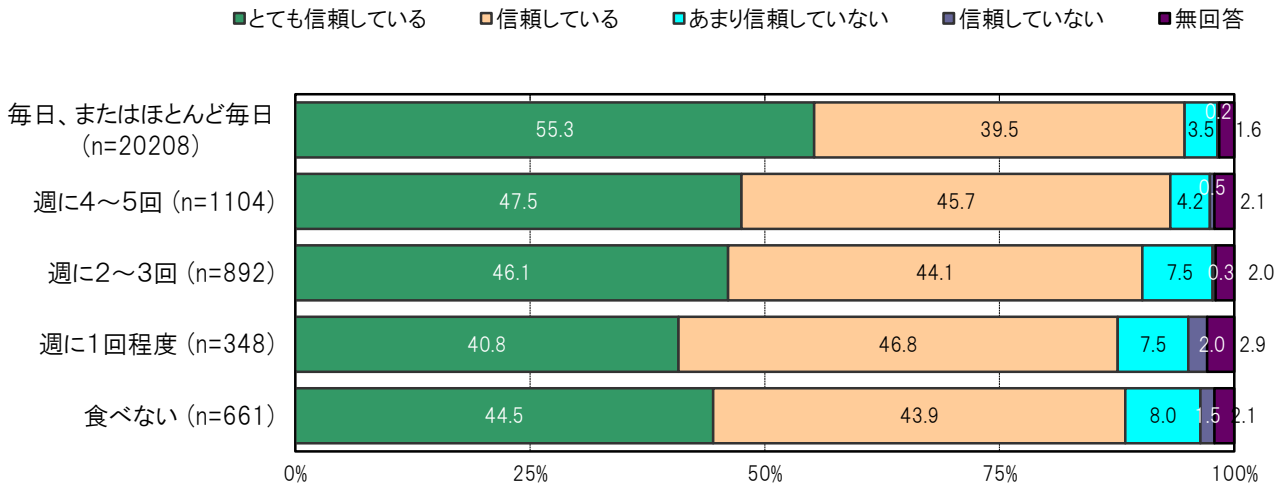


A-215. 朝食を食べる頻度別 子どもを信頼しているか [保護者 問14 (1)]

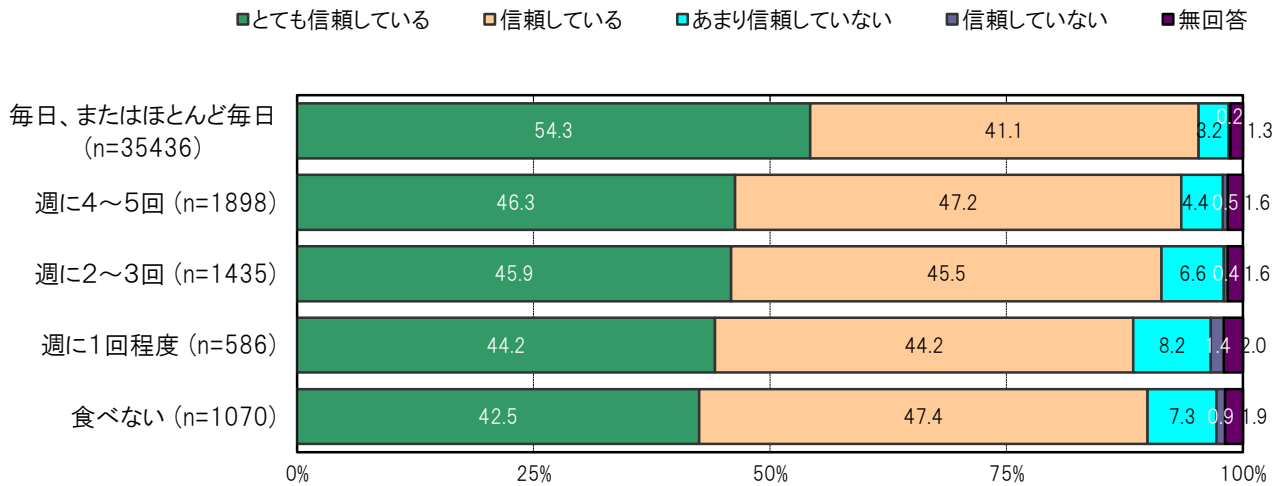
大阪市24区の朝食を食べる頻度／毎日、またはほとんど毎日群においては、「とても信頼している」55.3%、「信頼している」39.5%、「あまり信頼していない」3.5%、「信頼していない」0.2%となっている。

大阪市24区の朝食を食べる頻度／週に4～5回群においては、「とても信頼している」47.5%、「信頼している」45.7%、「あまり信頼していない」4.2%、「信頼していない」0.5%となっている。

〔大阪市24区／朝食を食べる頻度別〕



〔大阪府／朝食を食べる頻度別〕

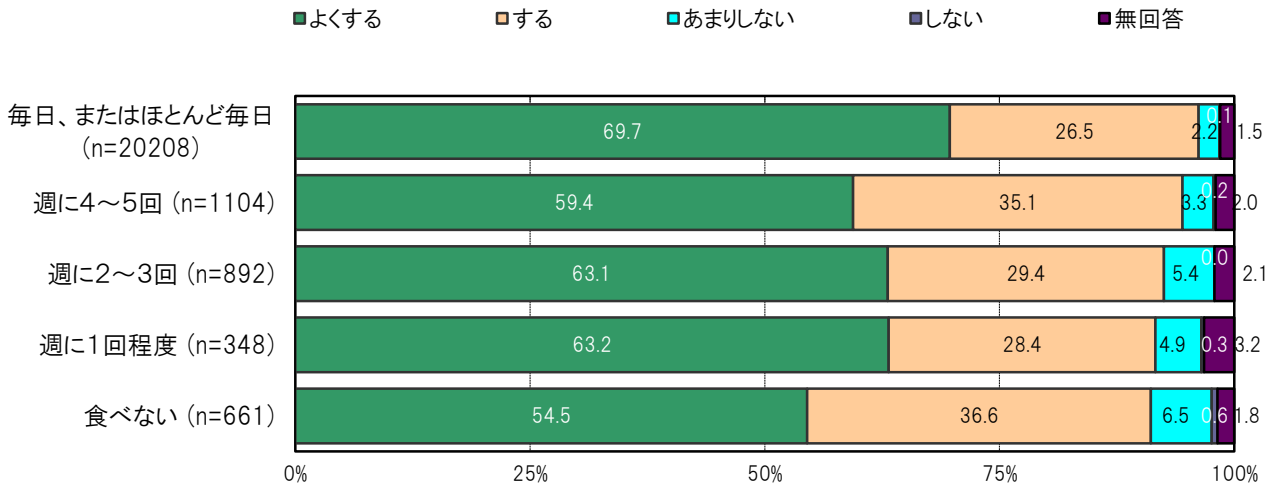


A-216. 朝食を食べる頻度別 子どもとよく会話をするか [保護者 問14(2)]

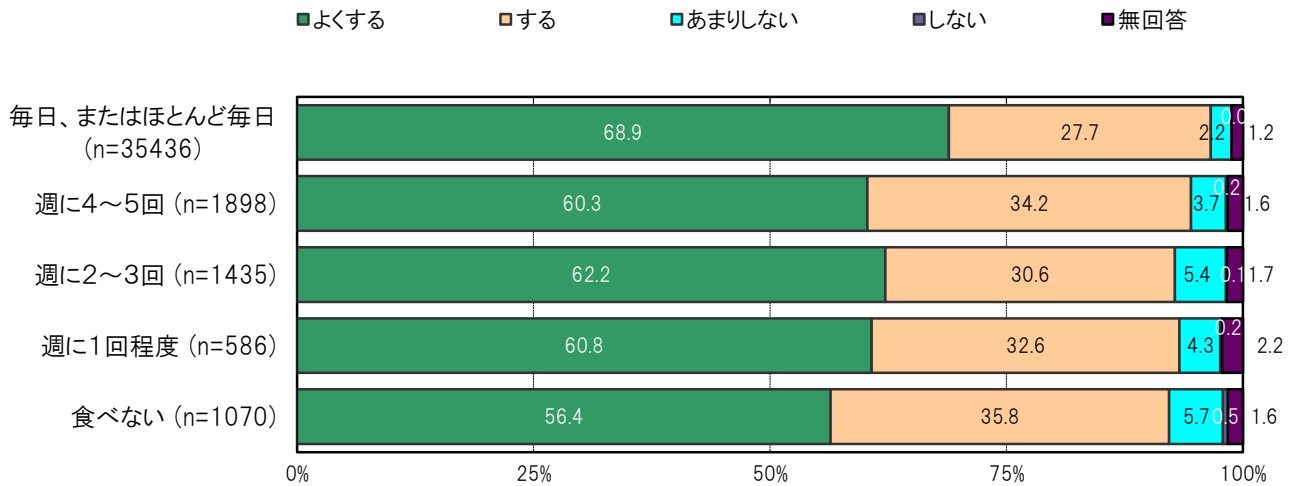
大阪市24区の朝食を食べる頻度／毎日、またはほとんど毎日群においては、「よくする」69.7%、「する」26.5%、「あまりしない」2.2%、「しない」0.1%となっている。

大阪市24区の朝食を食べる頻度／週に4～5回群においては、「よくする」59.4%、「する」35.1%、「あまりしない」3.3%、「しない」0.2%となっている。

〔大阪市24区／朝食を食べる頻度別〕



〔大阪府／朝食を食べる頻度別〕

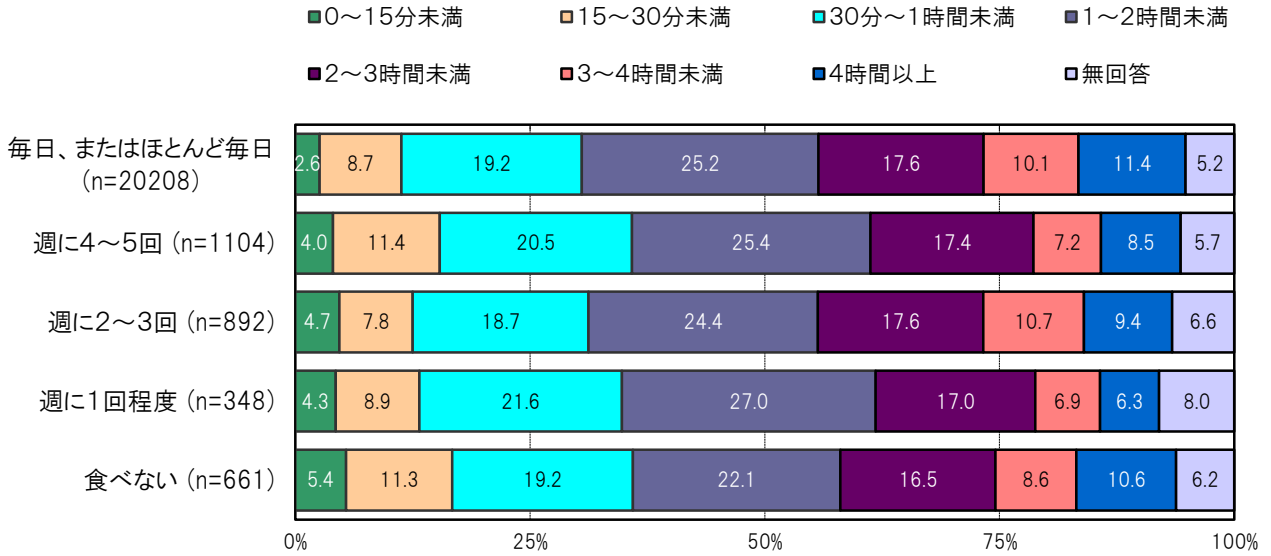


A-217. 朝食を食べる頻度別 平日に子どもと過ごす時間 [保護者 問14(3)]

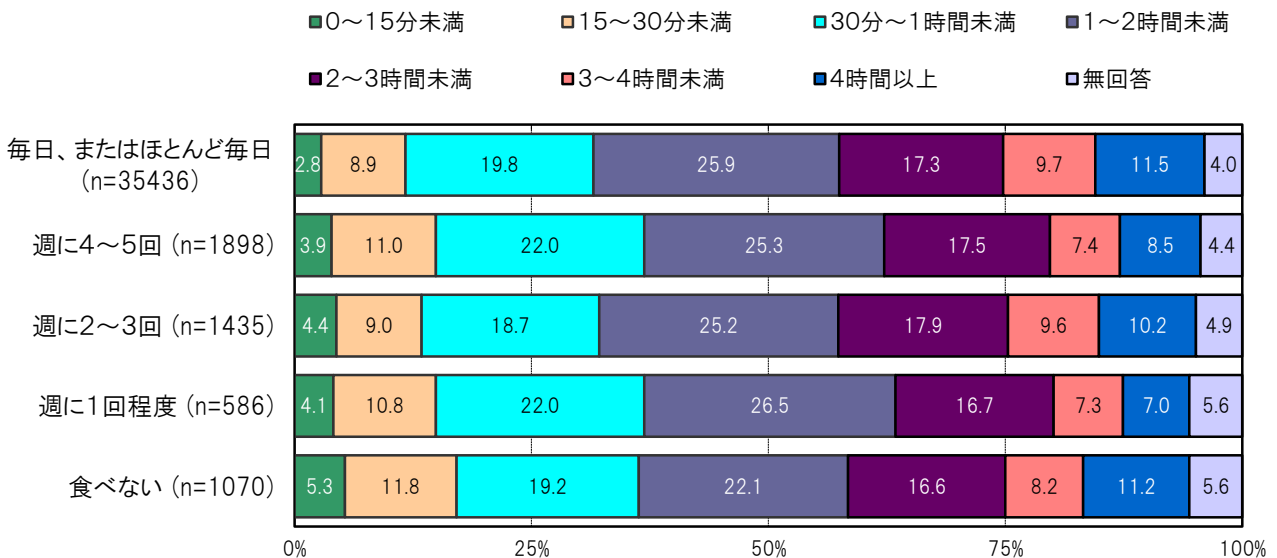
大阪市24区の朝食を食べる頻度／毎日、またはほとんど毎日群においては、「0～15分未満」2.6%、「15～30分未満」8.7%、「30分～1時間未満」19.2%、「1～2時間未満」25.2%、「2～3時間未満」17.6%、「3～4時間未満」10.1%、「4時間以上」11.4%となっている。

大阪市24区の朝食を食べる頻度／週に4～5回群においては、「0～15分未満」4.0%、「15～30分未満」11.4%、「30分～1時間未満」20.5%、「1～2時間未満」25.4%、「2～3時間未満」17.4%、「3～4時間未満」7.2%、「4時間以上」8.5%となっている。

〔大阪市24区／朝食を食べる頻度別〕



〔大阪府／朝食を食べる頻度別〕

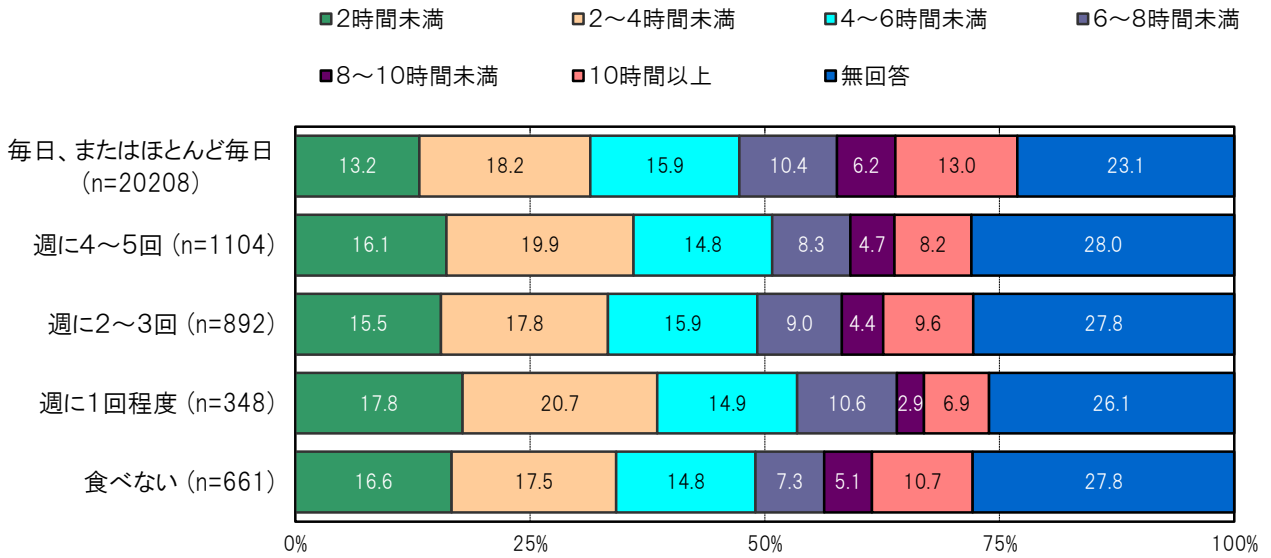


A-218. 朝食を食べる頻度別 休日に子どもと過ごす時間 [保護者 問14(3)]

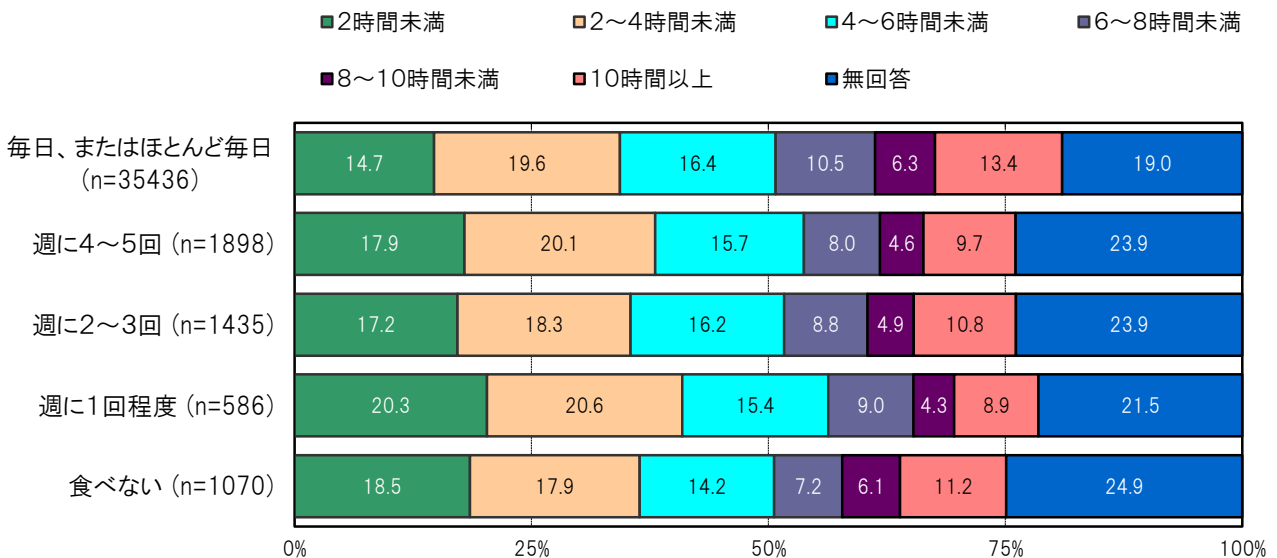
大阪市24区の朝食を食べる頻度／毎日、またはほとんど毎日群においては、「2時間未満」13.2%、「2～4時間未満」18.2%、「4～6時間未満」15.9%、「6～8時間未満」10.4%、「8～10時間未満」6.2%、「10時間以上」13.0%となっている。

大阪市24区の朝食を食べる頻度／週に4～5回群においては、「2時間未満」16.1%、「2～4時間未満」19.9%、「4～6時間未満」14.8%、「6～8時間未満」8.3%、「8～10時間未満」4.7%、「10時間以上」8.2%となっている。

〔大阪市24区／朝食を食べる頻度別〕



〔大阪府／朝食を食べる頻度別〕

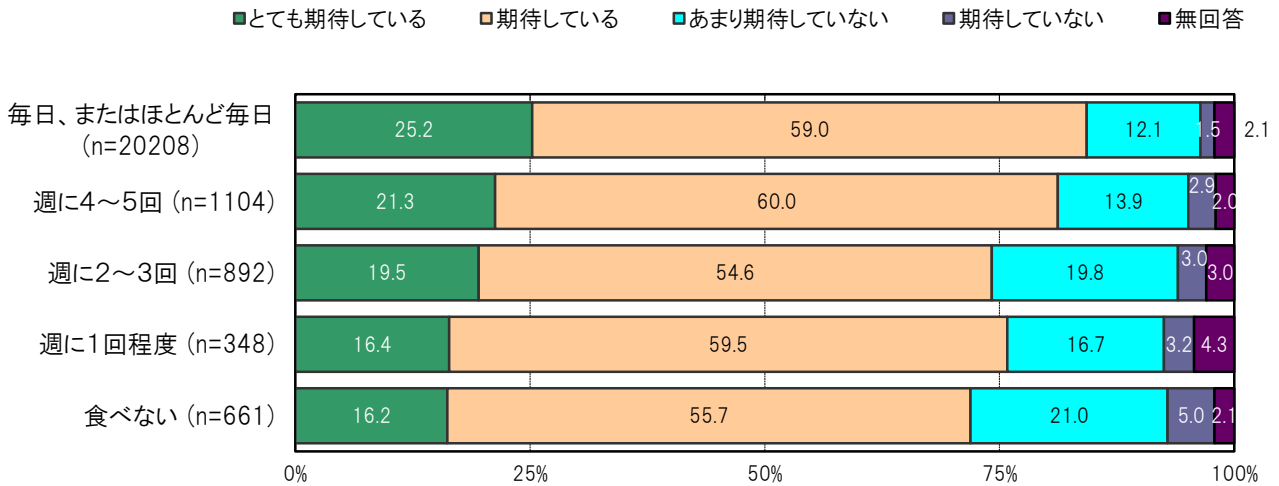


A-219. 朝食を食べる頻度別 子どもの将来に期待しているか [保護者 問14(4)]

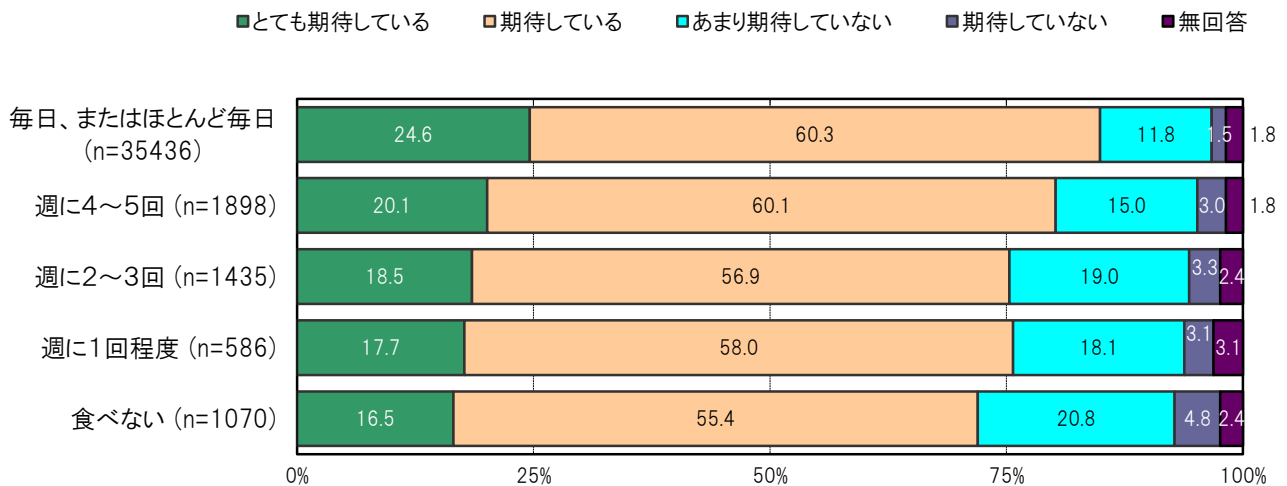
大阪市24区の朝食を食べる頻度／毎日、またはほとんど毎日群においては、「とても期待している」25.2%、「期待している」59.0%、「あまり期待していない」12.1%、「期待していない」1.5%となっている。

大阪市24区の朝食を食べる頻度／週に4～5回群においては、「とても期待している」21.3%、「期待している」60.0%、「あまり期待していない」13.9%、「期待していない」2.9%となっている。

〔大阪市24区／朝食を食べる頻度別〕



〔大阪府／朝食を食べる頻度別〕

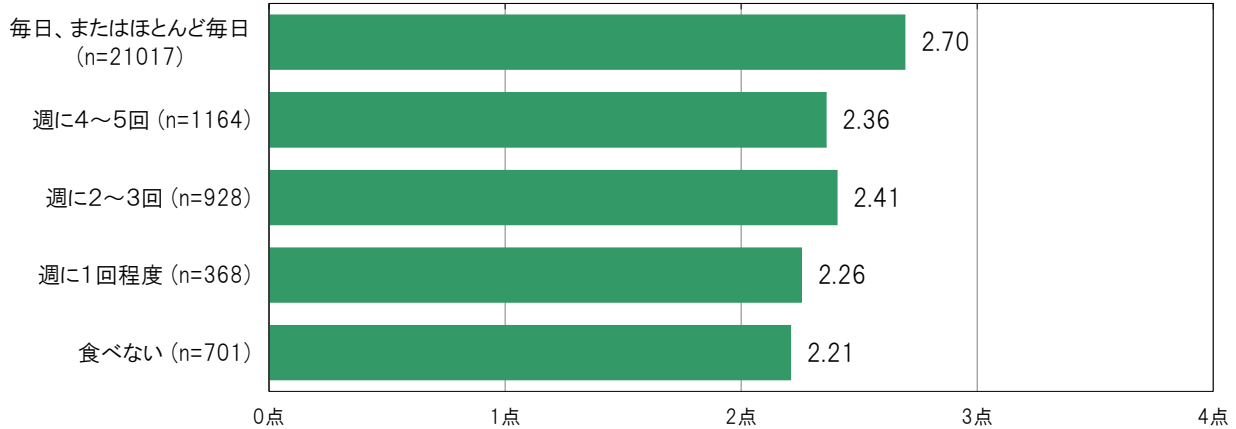


A-220. 朝食を食べる頻度別 自分に自信がある [子ども 問26(1)] ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の朝食を食べる頻度別の自己効力感(セルフ・エフィカシー)の得点は、「毎日、またはほとんど毎日」2.70点、「週に4～5回」2.36点、「週に2～3回」2.41点、「週に1回程度」2.26点、「食べない」2.21点となっている。

※加重得点「ある」= 4点、「どちらかというところある」= 3点、「どちらかというところない」= 2点、「ない」= 1点

〔大阪市24区／朝食を食べる頻度別〕

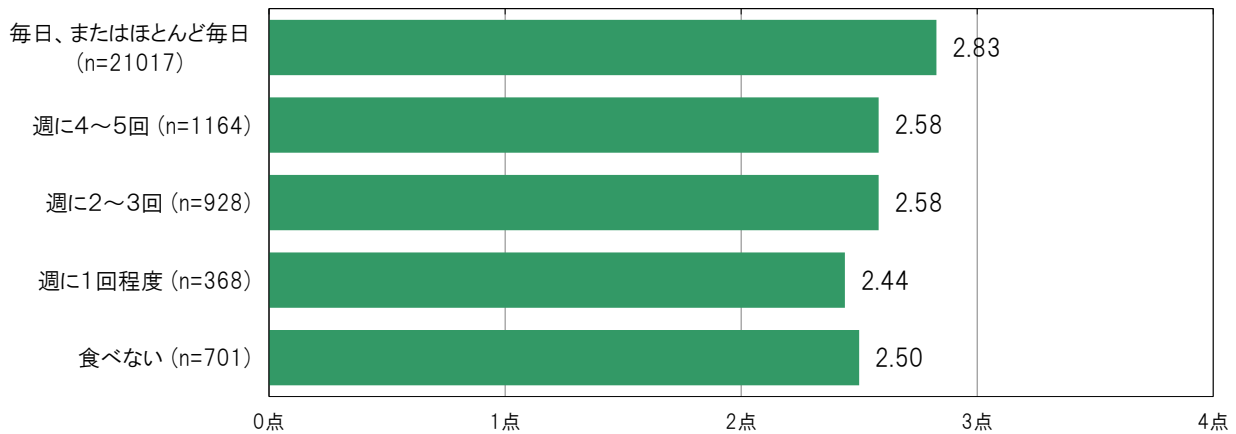


A-221. 朝食を食べる頻度別 自分の考えをはっきり相手に伝えられる [子ども 問26(2)] ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の朝食を食べる頻度別の自己効力感(セルフ・エフィカシー)の得点は、「毎日、またはほとんど毎日」2.83点、「週に4～5回」2.58点、「週に2～3回」2.58点、「週に1回程度」2.44点、「食べない」2.50点となっている。

※加重得点「できる」= 4点、「どちらかというところできる」= 3点、「どちらかというところできない」= 2点、「できない」= 1点

〔大阪市24区／朝食を食べる頻度別〕

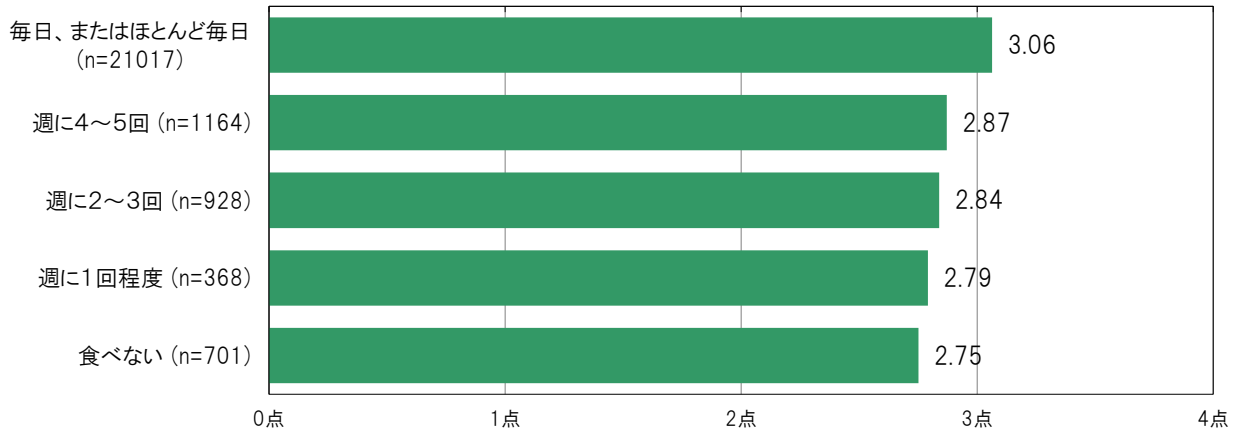


A-222. 朝食を食べる頻度別 自分の将来の夢や目標を持っている [子ども 問26(3)]
 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の朝食を食べる頻度別の自己効力感(セルフ・エフィカシー)の得点は、「毎日、またはほとんど毎日」3.06点、「週に4～5回」2.87点、「週に2～3回」2.84点、「週に1回程度」2.79点、「食べない」2.75点となっている。

※加重得点「持っている」= 4点、「どちらかというを持っている」= 3点、
 「どちらかという持っていない」= 2点、「持っていない」= 1点

〔大阪市24区／朝食を食べる頻度別〕

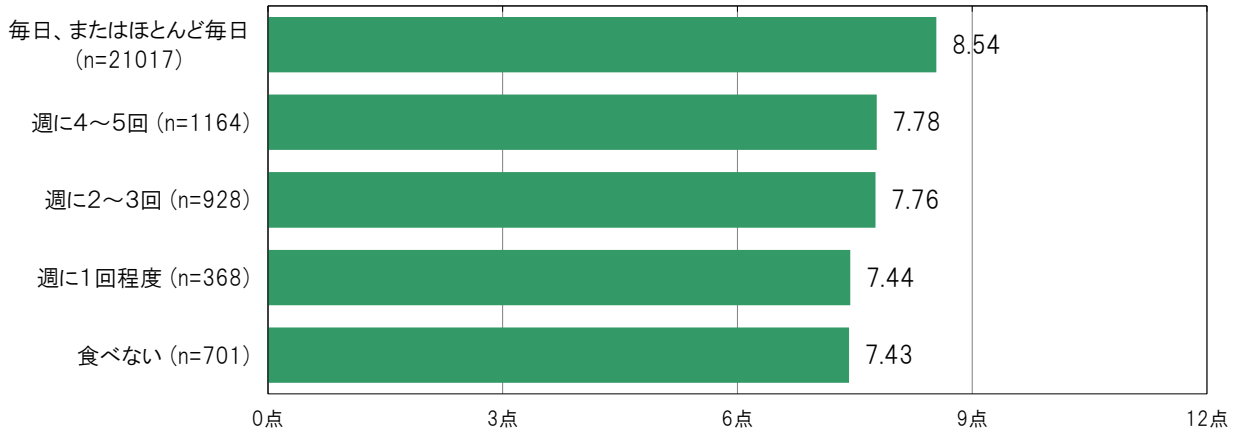


A-223. 朝食を食べる頻度別 子どもの自己効力感の合計得点（最大12点） 【子ども 問26（1）～（3）】

大阪市24区の朝食を食べる頻度別の自己効力感（セルフ・エフィカシー）の合計得点は、「毎日、またはほとんど毎日」8.54点、「週に4～5回」7.78点、「週に2～3回」7.76点、「週に1回程度」7.44点、「食べない」7.43点となっている。

「自分に自信がある」、「自分の考えをはっきり相手に伝えることができる」、「大人は信用できる」、「自分の将来の夢や目標を持っている」の3項目について、それぞれ4段階で評価させ、その値を合計した得点を、セルフ・エフィカシー得点とした。得点が高いほど、自己効力感（セルフ・エフィカシー）が高いことを表す。

〔大阪市24区／朝食を食べる頻度別〕



〔大阪府／朝食を食べる頻度別〕

